

郷土芸能振興祭2021

事業実施報告書

令和3年12月19日（日）

郷土芸能振興祭2021実行委員会

主管：一般社団法人 いわふね青年会議所

目次

1) 実行委員会会長あいさつ	2
----------------	---

1.実施概要

1) 背景・目的	4
2) 全体概要	5
3) 事業紹介特設サイト	6
4) 郷土芸能紹介サイト	7
5) 郷土芸能PR動画・実演収録動画	8

2.調査事業

1) 調査事業概要と手法	10
2) 郷土芸能紹介サイト抜粋	15

3.教室事業

1) 教室事業概要と手法	17
2) 当日の記録とダイジェスト動画	26
3) 生徒がまとめた成果物	27
4) 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果	38

4.芸能祭事業

1) 芸能祭事業概要と手法	50
2) 当日の記録と製作動画	52

5.広報・PR活動

1) 広報・PR活動概要	54
2) メディア掲載物	56

実行委員会会長あいさつ



郷土芸能振興祭2021実行委員会
会長 吉川 仁志

郷土芸能、そしてそれらが披露されるお祭りやお神楽一。
一年に一度、町は賑やかにになり、家々では御馳走が振舞われ、
夜は幻想的な提灯の灯りに包まれる。
日常とは違う特別な光景は子供ながらにワクワクし、
お祭りが終われば早く次のお祭りがこないかなあと
楽しみで仕方ありませんでした。
このように郷土芸能は私の原点であり、幼いころから
当たり前のように身近な存在でありました。

しかし時代が進み、少子高齢化や時代に合った新しい生活スタイル等によって様々なモノやコトが
変化し、この郷土芸能も従来の方法では対応しきれない、持続可能とは言えない現状を目の当たり
にするようになりました。

私たちの住まう村上市・岩船郡にはこんなにも素晴らしい郷土芸能がたくさんあるのに、このまま
無くなったり縮小化していったりするのはいらない、どうにかできないのか、そのような思い
から青年会議所として今何ができるのかを考え運動を展開してまいりました。

一つは地域内外の方々、特に若い世代へ訴えかけるために郷土芸能に携わる方々と共に出前授業を
企画し、村上中等教育学校の生徒と一緒に現状を把握して問題提起を行ない、課題解決に向けてア
イデアを考え次代に向けての意識共有をしてまいりました。

また、調査事業といたしまして地域各地の郷土芸能を調べ特設サイトにまとめ、詳細をオンライン
で誰でも見られるようにしました。

そしてメインであります郷土芸能祭ですが、新型コロナウイルスの影響によって集客や開催会場の
使用可否の見通しが不明確で困難なことから、収録に切り替え開催しました。

当初の計画からは様々な事案が大きく変更いたしました。それでもこの郷土芸能事業は今できる
最善を尽くし、現状に真正面から向かい合い常に考えて運動してまいりました。

生徒たちの興味津々な姿勢や真剣に今後の継承について考える様子、郷土芸能を披露される方々の
真剣な眼差しや楽しそうな笑顔を見られたこと、そして何より主管である我々いわふね青年会議所
でこの地域にお祭りを開くことができたことが最高の喜びです。そしてこの運動が少しでもそれ
ぞれの郷土芸能の発展やアピール、若い世代はじめ地域の方々への意識向上の一助となっただけ
たら幸いです。

まだまだ先の見えない状況ではございますが一刻も早くこのコロナ禍が収束し、来年こそ各地の
お祭りやお神楽が開催され郷土芸能が披露されることを祈念しまして私からの挨拶とさせていた
だきます。

ご協力いただいたすべての皆様、誠にありがとうございました。

1. 実施概要

1-1 背景・目的

○開催に至る背景

私たちの故郷である村上市岩船郡地域には、先人から脈々と受け継がれてきた郷土芸能が現在でも各所に見受けられます。当地域の風土や歴史、暮らす人々によって育まれてきたそれらは、過去から未来に託された大切な財産であり、当地域で暮らす私たちが誇るべき、引き継いでいくべき宝であると考えます。現在、少子高齢化・人口減少により郷土芸能の後継者が減少し、保存と継承が危ぶまれています。さらにコロナ禍の影響により、郷土芸能を披露する場が奪われ、世代間の継承にも支障が出ています。当地域の宝である郷土芸能の保存と継承を後押しするため、その魅力を若い世代含めた多くの人に知ってもらう必要があります。

○開催の目的

当地域の魅力である様々な郷土芸能の保存と継承の一助となるため、主に次の3事業を行います。

- 第1に、郷土芸能について調査を実施し、その情報を今の時代に即した形で情報発信します。
- 第2に、次代を担う若い世代を対象に郷土芸能について教室を行い、魅力を知ってもらいます。
- 第3に、郷土芸能を発表・披露する場を提供し、地域内外に情報発信を行います。

さらに、コロナ禍で失われているハシの舞台を提供して郷土芸能の魅力・原点を再確認し、社会の閉塞感を打破して社会が快気に向かうことを目指します。

1-2 全体概要

○事業の概要

1 調査事業

村上市・岩船郡地域にある約100団体の各郷土芸能について調査を行い、画像も含めてWebサイト等にまとめて公開した。

2 教室事業

郷土芸能団体有志で、村上中等教育学校の4年生に授業を行い、地元の郷土芸能について学んでもらいました。教室当日の様子はダイジェスト動画にまとめ特設サイトにも掲載し公表した。

3 芸能祭事業

郷土芸能の実演を収録し、動画を配信することでその魅力を多くの人に伝わるようにした。また、コロナ禍での取組紹介を通じて、郷土芸能を大切さを考えてもらう動画も製作した。

○事業の実施体制

主催： 郷土芸能振興祭2021実行委員会

主管： (一社)いわふね青年会議所

共催： (公財)イヨボヤの里開発公社

後援： 村上市、村上市教育委員会

協力： 新潟県村上地域振興局

新潟県立村上中等教育学校

村上市内各郷土芸能団体

村上市内各まちづくり協議会

(一社)村上市観光協会

岩船時間

(敬称略)

本事業は下記の補助を受けて実施いたしました。

- ・  文化庁 令和3年度文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)
- ・ 新潟県文化芸術活動支援事業補助金
- ・ 村上市観光イベント事業補助金

1-3 事業紹介特設サイト

郷土芸能振興祭 2021

お問い合わせ

調査事業

各郷土芸能団体に調査を行い観光客や興味のある人に向けて情報を発信

詳しくはこちら



	10/23 (土)	6/1 (火) ~	10/1 (金) 10/8 (金)
ごあいさつ	芸能祭事業	調査事業	教室事業
村上市・岩船群地域に数多くある祭りや獅子踊り等の郷土芸能。その魅力をPRするため3つの事業を行います。	芸能を披露する場を提供し、多くの方に見てもらい地域を活性化	各郷土芸能団体に調査を行い観光客や興味のある人に向けて情報を発信	学校教室を通じて次代を担う若手に向けて郷土芸能の魅力を発信

郷土芸能振興祭2021事業紹介特設サイト

<http://www.iwafune.ne.jp/~iwafunejc/kyodo/index.html>



1-4 郷土芸能紹介特設サイト

村上 郷土芸能紹介

お問い合わせ

地域に伝わる郷土芸能

村上地区

荒川地区

神林地区

朝日地区

山北地区

村上地区

県下でも最多の数を誇る屋台が多くみられる

荒川地区

三匹獅子による獅子踊りのほか、獅子舞や神楽もみられる

神林地区

各集落に神輿のでる祭りや獅子舞、神楽等がみられる

朝日地区

特徴的な大須戸能のほか、獅子舞等がみられる

山北地区

各集落の獅子舞があり、神職が舞う神楽も一部みられる

村上・岩船 郷土芸能紹介特設サイト

<http://www.iwafune.ne.jp/~iwafunejc/kyodogeinou/index.html>



1-5 郷土芸能PR動画・実演収録動画

村上市郷土芸能PR動画
Road to Geinoh Festival



瀬波温泉潮太鼓



村上七夕祭り小国町青年会



大須戸能



村上大祭久保多町区



大津獅子踊り



岩船大祭惣新町



2.調査事業

2-1 調査事業概要と手法

○事業概要

村上市・岩船郡地域にある約100団体（1町内を1団体として計上）の各郷土芸能について調査を行い、サイトにまとめました。

○調査対象

調査対象は表2.1の通りで、回答があった、もしくは資料があった団体をサイトにまとめました。

○調査手法

調査にあたっては事業を紹介するチラシ（図2.2）と、教室事業・芸能祭事業の確認も兼ねた調査票（図2.3）を配布し、調査を行いました。各郷土芸能のある地区の区長様もしくは郷土芸能に詳しい方にお話を伺いました。また、コロナ禍での事業であったため、調査で訪問する際の手順や対策をまとめ、それに基づいて調査を行うようにしました。（図2.4）

調査票による聞き取り調査での情報収集では十分な情報が集まらなかったため、文献による追加調査も行いました。

さらに、写真等の画像が不足していたため、村上市内の各まちづくり協議会様、岩船時間様などに画像提供で多大なるご協力をいただきました。

○調査結果のまとめと公表

調査事業の結果は1.4項でも紹介した郷土芸能紹介サイトに掲載しました。また、村上市観光協会様等のサイトにリンクを貼ってもらい、一般の方もアクセスしやすくする予定です。

2-1 調査事業概要と手法

名称	地区	
	大区分	小区分
大須戸能	朝日	大須戸
大場沢獅子舞	朝日	大場沢
オサトサマ	朝日	塩野町
金屋獅子踊り	荒川	金屋
大津獅子踊り	荒川	大津
上下鍛冶屋獅子踊り	荒川	上下鍛冶屋
坂町獅子踊り	荒川	坂町
荒島神楽	荒川	荒島
切田神楽	荒川	切田
佐々木神楽獅子	荒川	佐々木
牛屋獅子舞	神林	牛屋
北新保大神楽	神林	北新保
松沢神楽獅子舞	神林	松沢
福田獅子踊り	神林	福田
塩竈神社秋季大祭	神林	塩谷
宿田神楽	神林	宿田
下助漕剣舞・獅子舞	神林	下助漕
山田獅子舞	神林	山田
小岩内獅子舞	神林	小岩内
南田中剣の舞・獅子舞	神林	南田中
川部大神楽	神林	川部
南大平鳥刺舞	神林	南大平
越沢獅子舞	山北	越沢
大毎獅子舞	山北	大毎
温出獅子舞	山北	温出
寒川獅子舞	山北	寒川
浜新保獅子舞	山北	浜新保
山北地区の神楽	山北	
日本国太鼓	山北	
府屋獅子舞	山北	府屋
筥堅八幡宮例大祭	山北	勝木
岩船大祭	村上	岸見寺
"	村上	地蔵町
"	村上	上大町
"	村上	上町
"	村上	上浜町
"	村上	総新町
"	村上	下大町
"	村上	下浜町
"	村上	横新町
岩船七夕祭り	村上	岩船
瀬波温泉潮太鼓	村上	瀬波
瀬波温泉コンコン祭り	村上	瀬波
瀬波大祭	村上	瀬波浜町
"	村上	瀬波中町
"	村上	瀬波新田町
"	村上	瀬波上町
"	村上	学校町

名称	地区	
	大区分	小区分
村上駅前ばらはちかん	村上	田端町
村上大祭	村上	大町
"	村上	久保多町
"	村上	細工町
"	村上	鍛冶町
"	村上	寺町
"	村上	大工町
"	村上	細工町
"	村上	小町
"	村上	塩町
"	村上	上町
"	村上	安良町
"	村上	小国町
"	村上	肴町
"	村上	長井町
"	村上	羽黒町
"	村上	庄内町
"	村上	片町
"	村上	上片町
"	村上	加賀町
"	村上	泉町
村上七夕祭り	村上	久保多町
"	村上	大町
"	村上	寺町
"	村上	大工町
"	村上	小国町
"	村上	安良町
"	村上	小町
"	村上	塩町
"	村上	上町
"	村上	細工町
"	村上	安良町
"	村上	鍛冶町
"	村上	肴町
"	村上	長井町
"	村上	羽黒町
"	村上	庄内町
"	村上	片町
"	村上	上片町
"	村上	加賀町
"	村上	泉町

表2.1 調査対象団体

2-1 調査事業概要と手法

郷土芸能振興祭2021

村上市・岩船郡地域の各郷土芸能団体様とともに、下記の事業を実施する予定です！**参加団体募集中です！**

調

実行委員会メンバーが各団体に調査を行い、Web上で観光客や興味のある人に向けて情報発信いたします！

- ✓ Webで若い世代や観光客にPR！
- ✓ 観光協会様HPにも掲載してもらう予定！



郷土芸能には若手が必要！将来担い手になってくれるかもしれない子供に教える&接する機会をご提供！

- ✓ 将来の担い手候補にPRするチャンス！
- ✓ 市村後援で実施するので子どもの印象もアップ！

伝



祭



コロナ禍で郷土芸能ができるか不明な昨今、感染防止対策を徹底して芸能を披露する舞台をご提供します！

- ✓ 新聞やSNS等で積極的に情報発信してPRします！
- ✓ 誇るべき文化を披露して地域活性化にも！



主催：郷土芸能振興祭2021実行委員会
 主管：一般社団法人 いわふね青年会議所
 〒958-0841 村上市小町4-10村上商工会議所内

お問合せ先：
 実行委員長 佐久間

表面

裏面

図2.2 事業紹介チラシ

郷土芸能振興祭2021実行委員会への参加のご案内

本年、郷土芸能振興祭2021実行委員会では、下記の通りの事業を企画しております。

○開催に至る背景

私たちの故郷である村上市岩船郡地域には、先人から脈々と受け継がれてきた郷土芸能が現在でも各所に見受けられます。地域の風土や歴史、暮らす人々によって育まれてきたそれらは、過去から未来に託された大切な財産であり、当地域で暮らす私たちが誇るべき、引き継いでいくべき宝であると考えます。

現在、少子高齢化・人口減少により郷土芸能の後継者が減少し、保存と継承が危ぶまれています。さらにコロナ禍の影響により、郷土芸能を披露する場が奪われ、世代間の継承にも支障が出ています。当地域の宝である郷土芸能の保存と継承を後押しするため、その魅力を若い世代に多くの人に知ってもらう必要があります。

○開催の目的

当地域の魅力である様々な郷土芸能の保存と継承の一助となるため、主に次の3事業を行います。

- 第1に、郷土芸能について調査を実施し、その情報を今の時代に即した形で情報発信します。
- 第2に、次代を担う若い世代を対象に郷土芸能について教室を行い、その魅力を知ってもらいます。
- 第3に、郷土芸能を発表・披露する場を提供し、地域内外に情報発信を行います。

さらに、コロナ禍で失われているハレの舞台を提供して伝統芸能の魅力・原点を再確認し、社会の閉塞感を打破して社会が快気に向かうことを目指します。

○事業の概要

- 郷土芸能調査
各郷土芸能について調査を行い、画像や動画も含めてWebサイト等にまとめて公開する。調査結果は最終的に観光協会様に提供し、掲載を依頼します。
- 郷土芸能教室
郷土芸能団体有志で授業を行い、地元の郷土芸能について学んでもらい興味を持ってもらう。現在、村上市市学校教育課と受入れ先について調整中です。
- 郷土芸能祭
郷土芸能を発表・披露してもらい、公開することで多くの方にその魅力を知ってもらう。現在は下記の通りを想定して企画しております。
開催日：令和3年10月23日（土） 会場：村上市民ふれあいセンター

○各団体様への依頼事項

- 実行委員会への参加
本実行委員会への参加をお願いします。参加される場合、月1回程度行う会議に可能な範囲でご参加ください。
- 郷土芸能調査
画像や動画のご提供等、調査へのご協力をお願いいたします。
- 郷土芸能教室
学生に授業をやってみてほしいと希望される団体は、授業内容の検討や学校との調整、当日の授業実施までご協力をお願いします。
※参加団体数が限られているため、希望されてもお断りする場合があります。
- 郷土芸能祭
希望される団体はステージ発表または展示発表へのご参加・ご協力をお願いいたします。また、コロナ感染拡大予防のための措置にご協力をお願いいたします。
※広報物作成の都合により、8月頃に最終意向調査を行う予定です。

【撮影許可について】

事業中に動画や写真の撮影を行います。撮影には顔や姿が映ることがあります。撮影した動画や写真は、事業広報や（一社）いわふね青年会議所の活動報告に使わせていただきます。本事業への申込をもって、撮影した写真や動画の使用に同意されたものと判断させていただきます。（撮影した内容が被撮影者の権利や利益を著しく妨げる場合はこの限りではありません）

○事業についての留意事項

・本事業は新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により内容変更の可能性がありま。

○事業実施体制

主催：郷土芸能振興祭2021実行委員会
 主管：（一社）いわふね青年会議所
 後援(予定)：村上市、関川村
 協力(予定)：（一社）村上市観光協会、関川村観光協会

お問合せ先：

郷土芸能振興祭2021実行委員会
 実行委員長：佐久間
 Mail:kyodo.geinon2021@gmail.com
 事務局：横井
 〒958-0841 村上市小町4-10 村上商工会議所内
 TEL：0254-53-4257 FAX0254-53-0172

2-1 調査事業概要と手法

郷土芸能団体調査票

団体の概要	団体名				
	代表者		担当者		
	担当者住所				
担当者連絡先	☎自宅	携帯			
	E-Mail				
郷土芸能調査	正式名称		開催場所		
	オススメ！見どころ				
	目的・由来・伝承・その他				
	開催時期				
	HP等アドレス				
	駐車場	有・無	所在地		
	構成員数・年齢層	20歳未満：	人	20、30代：	人
		40、50代：	人	60、70代：	人
		80歳以上：	人	総勢：	人
	衣装・飾り	※購入・手配先等の情報もあれば可能な範囲でご記入ください。			
	恒例行事以外の活動歴				
	近年の取組				
本番に向けた1年間の流れ					
ミニコラム：『50年前はこうだった!』					

表面

郷土芸能団体調査票

(裏面に続く)

郷土芸能祭	参加の可否	可能・不可・未定	参加方式	ステージ・展示・両方
	参加人数		提灯使用	あり・なし
	火気取扱責任者		裸火使用	ろうそく・電気・なし
郷土芸能祭	発表・展示で使用する用具	あり・なし 例：パイプ椅子や平台など		
	施設備品使用希望			
備考・その他	展示品は原則として前日搬入、当日搬出をお願いします。			
郷土芸能教室	協力可否	可能・不可	当日の人数	
	授業内容案	例：獅子踊りの紹介・披露と使う道具の作成		
	必要な補助	例：機材運搬の補助		
お問合せ先	事務局	〒958-0841 TEL：0254-53-4257	村上市小町4-10 商工会議所内 FAX：0254-53-0172	担当：横井
	担当者	郷土芸能振興祭2021実行委員会 実行委員長：佐久間 Mail：kyodo.geinoh2021@gmail.com		

裏面

図2.3 郷土芸能調査票

※画像や動画などのデータありましたら上記連絡先までお送りください。
 ※事業計画の都合上、教室・芸能祭事業のご回答は**6月30日までに**お願いいたします。
 ※調査事業のご回答は**7月24日までに**お願いいたします。

2-1 調査事業概要と手法

2021年4月26日

各郷土芸能団体との交渉の進め方(案)

郷土芸能振興祭2021実行委員会
実行委員会会長 吉川 仁志
実行委員長 佐久間 陽

○事前準備・確認

- ・基本的に、事前に先方にアポイントを取り、了承の上で話合いに臨むこと。
- ・話合いの場所は3密を避け、飲食を伴わない場所を基本的を選定する。
- ・感染予防及び体調管理に配慮し、下記に該当する場合は話合いを見送ること。
 - (1)風邪の症状(37.5℃以上の熱等)、味覚異常がある
 - (2)本人または同居家族がコロナの濃厚接触者と判定され、陰性確認後2週間程度経過していない
 - (3)本人または同居家族がコロナウイルスに感染した後回復し、陰性確認後2週間程度経過していない
 - (4)本人または同居家族がコロナウイルスに感染し、陰性が確認されていない

○当日

- ・マスクを必ず着用し、可能な限り消毒液を持参し手指をこまめに消毒する。
- ・訪問した日時・場所・同席者等をメモで残し、行動歴をたどれるようにする。

○事業内容説明について

- ・別紙資料を参考に説明をお願いします。
- ・コロナ感染状況によっては変更の可能性があることを念押しする。

交渉の進め方フロー

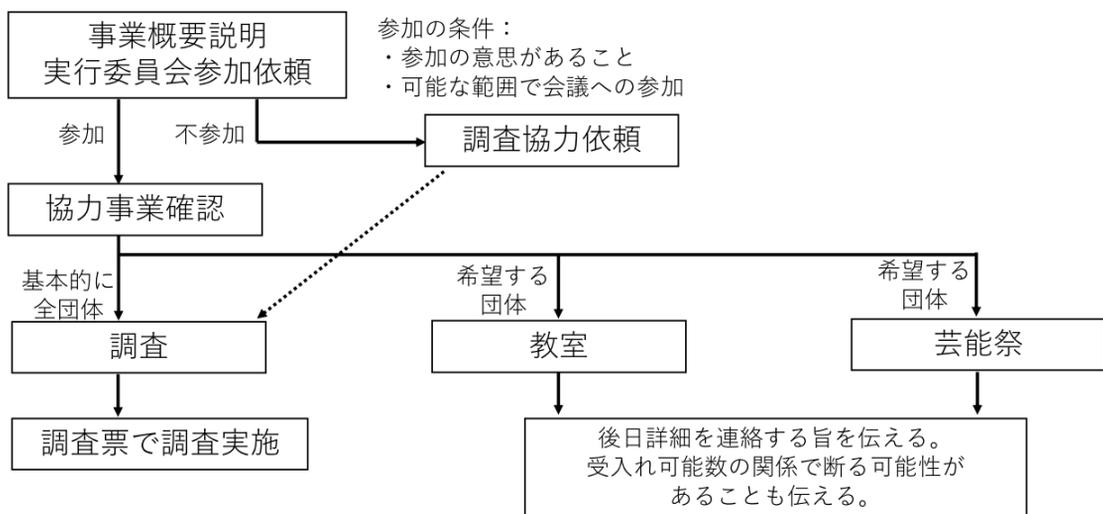


図2.4 調査訪問時の手順やコロナ対策

2-2 郷土芸能紹介サイト 抜粋

郷土芸能紹介サイトの一例として、村上大祭のページの抜粋を以下に示します。

村上
岩船

郷土芸能紹介

お問い合わせ

HOME 団体一覧 関連リンク

村上大祭

西奈彌羽黒神社が臥牛山の中腹から現在の場所へ遷座されたことが始まり

村上大祭とは

村上大祭は、西奈彌羽黒神社の例大祭で寛永10年（1633年）6月7日、臥牛山の中腹から現在の場所へ遷座された際に遷管祭が起源となっています。

江戸時代には旧暦の6月6日・7日に行われていましたが、明治以降は新暦の7月6日・7日となり、現在に続いています。

祭の行列は、先太鼓・庄内町笠鉦・荒馬14騎・社名旗・四神旗・五色旗・神職・神輿三基・神馬・各町しゃぎり19台と続く行列を構成しています。荒馬14騎は、戦国時代の村上城主本庄繁長が、庄内での戦いで勝利をおさめ凱旋したときの様子を模したものとされています。



ギャラリー



村上大祭

村上大祭

村上大祭

村上大祭

村上大祭

村上大祭

村上大祭

村上大祭

村上・岩船 郷土芸能紹介特設サイト > 村上大祭
<http://www.iwafune.ne.jp/~iwafunejc/kyodogeinou/murakami07.html>



村上・岩船 郷土芸能紹介特設サイト
<http://www.iwafune.ne.jp/~iwafunejc/kyodogeinou/index.html>

3.教室事業

3-1 教室事業概要と手法

○事業概要

村上市内のいくつかの郷土芸能団体と協力し、各郷土芸能について紹介し、郷土芸能について考えてもらう教室を行ないました。

○実施日時

10月1日（金）6, 7限 14:15～15:58

10月8日（金）6, 7限 14:15～15:58

○実施場所

新潟県立村上中等教育学校 新潟県村上市学校町6-8 大体育館

○事業参加者

村上中等教育学校 4学年生徒約70名

大須戸能保存会、村上まつり保存会・久保多町区楽屋会、

金屋獅子踊り保存会、村上七夕祭り小国町青年会、

岩船大祭有志、村上市生涯学習課 竹内氏

（一社）いわふね青年会議所 （郷土芸能団体は開催日順）

○事業の流れ

7月～ 学校側と授業のねらいや内容について協議を開始

9月中 事前準備として郷土芸能紹介ポスター（図3.1①～③）を
掲示し、グループワークの班分けを実施（図3.2）。

また広報活動等のため生徒に撮影可否を確認（図3.3）。

10月1日（金）

10月8日（金）

①.導入「郷土芸能とは」【3分】

⑤.グループワーク②【70分】

①.各郷土芸能団体紹介【25分】

郷土芸能の課題と解決策

②.郷土芸能実演【22分】

③.交流・質問タイム【20分】

④.グループワーク①【25分】※一部10/8に延長

郷土芸能が引継がれてきた理由

※教室で使用したスライドは図3.4、配布資料は図3.5の通り

3-1 教室事業概要と手法

村上市郷土芸能教室 参加団体紹介

日時：10月1日、8日 各6、7限
場所：小体育館等

主催：郷土芸能振興祭2021実行委員会
主管：(一社)いわふね青年会議所
後援：村上市、村上市教育委員会

村上市には先人から脈々と受け継がれてきた祭りや獅子舞、能などの郷土芸能が現在も各地に見られています。今回はそんな村上市でも珍しい試みとして、様々な郷土芸能団体が共同で郷土芸能教室を行ないます！授業当日に参加される郷土芸能団体の概略をご紹介しますので、これらを参考に調査票にお答えください。



朝日

大須戸能



江戸時代の1844年に庄内黒川の能役者が大須戸集落に滞在した際に教わったと伝えられ、雅な舞が見事です。定期能が4/3に大須戸・八坂神社能舞台で、薪能が8/15に朝日みどりの里で行われています。1955年には県の無形文化財に指定されました。

今回は能を彩る演奏を披露していただきます！
能の雰囲気を感じてもらえればと思います。

実演あり!



4/3 定期能
8/15 薪能

図3.1① 郷土芸能教室 参加団体紹介①

3-1 教室事業概要と手法

村上

村上大祭



江戸時代初期の1633年から続く祭りで、19台のおしゃぎりが運行される勇壮で華麗な祭りです。宵祭りが7/6、本祭りが7/7で、新潟三大高市(たかまち=縁日)の一つに数えられるほど露店も多く開設され、多くの観光客が訪れます。歴史と伝統ある祭りで、2018年には国の重要無形民俗文化財に指定されました。

今回は祭りの幕開けを告げる1番屋台の久保多町の楽屋会の方々に演奏を実演してもらいます！

7/6 宵祭
7/7 本祭

実演あり!



荒川

金屋獅子踊り



300年前にはすでに行われていたと伝えられており、3匹の獅子が様々な演目の踊りを神社に奉納します。宵宮が7/14、本祭りが7/15で、神社の他にも金屋集落内各所を練り歩きながら踊りを披露します。3匹獅子の踊りは金屋集落の他にも荒川地区と神林地区の一部の集落にも見受けられますが、伝承の経路は各集落によって言い伝えが異なります。

7/14 宵宮
7/15 本祭

図3.1② 郷土芸能教室 参加団体紹介②

3-1 教室事業概要と手法

村上

村上七夕祭り



200年を超す歴史があると伝えられており、色とりどりに飾られた七夕屋台とともに獅子舞を披露するお祭りです。8/16と8/17に行なわれており、子どもや青年団が祭りを運営しています。村上の七夕は、睡魔を払う「ねぶり流し」、江戸時代に五節句の一つとして中国から伝わった「星祭り」、邪気を払って延命を願う「伊勢信仰」が結び付き、明治時代には現在のような形になったといわれています。

8/16,17
本祭

村上

岩船大祭



室町時代の1558年には祭りが行われていた記録があり、9台の華やかな装飾が施されたおしゃぎりが運行される祭りです。宵祭が10/18、本祭が10/19で、露店も開設され岩船地区全体が祭りの雰囲気酔いに酔えます。1988年には県の無形民俗文化財に指定されました。祭りの中心である石船(いわふね)神社は、平安時代の927年に編纂された「延喜式神名帳」にも記載された歴史のある神社です。

10/18 宵祭
10/19 本祭

図3.1③ 郷土芸能教室 参加団体紹介③

3-1 教室事業概要と手法

郷土芸能教室 事前調査票

郷土芸能振興祭2021実行委員会

○グループワーク班分け希望調査

10月1日、8日に、村上市内の5つの郷土芸能団体の方にご協力いただき、郷土芸能教室を行ないます。その際にグループワークで郷土芸能団体に詳しく話を聞いたり一緒に課題に取り組んでいただきます。別紙のポスターを見ていただき、一緒にグループワークをしたい団体を第1希望～第3希望までご記入ください。（班分けの都合で希望に添えない場合もあります）
※各団体名の下欄に第1希望なら「1」を書き、「1」～「3」まで必ずご記入ください。

大須戸能	村上大祭	村上 七夕祭り	岩船大祭	金屋 獅子踊り

図3.2 班分け希望調査

郷土芸能教室 撮影同意書

郷土芸能振興祭2021実行委員会

本授業は郷土芸能の保存と継承を図るため、村上市内の様々な郷土芸能団体が協力して行なう貴重な機会となります。本授業の内容を広報・報告するため、授業中に動画や写真を撮影させていただきます。

大変恐縮ではございますが、授業の目的をご理解いただき、下記の件への同意の可否をご記入し、署名いただきますようお願い申し上げます。

私は授業の目的を理解し、広報や報告のために使われる写真や動画に顔が写ることに

同意します ・ 同意しません

※どちらかに○を付けてください。

生徒氏名： _____

保護者氏名： _____

※ご同意いただけない場合、当日撮影時に当該生徒が写らないように配慮いたします。また、撮影した写真や動画に当該生徒が写っていることが判明したものに關しては、広報や報告その他で使用しない、または個人が特定できないようにして使用いたします。

お問合せ先：

(一社) いわふね青年会議所 担当者：佐久間 陽

Mail : ysakuma1234@gmail.com

図3.3 撮影同意書

3-1 教室事業概要と手法

村上市郷土芸能教室

2021年10月1日、8日
@新潟県立村上中等教育学校
郷土芸能振興祭2021実行委員会

郷土芸能とは？

地域社会で伝承され、その土地の祭礼や行事などで行われる芸能。民俗芸能とも。



山・餅・壺台行事(京都祇園祭)



能楽

国連のユネスコの
世界無形文化遺産に
登録されているものも

引用・文化遺産オンライン https://bunka.nii.ac.jp/special_content/intangible

郷土芸能(文化)とSDGs



4.7 持続可能な開発のための…、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、…必要な知識及び技能を習得できるようにする。



8.9 2030年までに、雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する。



11.4 世界の文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化する。

⇒郷土芸能を知り、考え、継承することは世界のトレンドでもある！

本授業のねらい

大目的: 郷土芸能の保存と継承

- ✓村上市内にある様々な郷土芸能について知ってもらう
- ✓郷土芸能の実演を見て体験してもらう
- ✓郷土芸能についてグループワークで考えてもらう

参加郷土芸能団体



各団体紹介

メモを取りながら聞いてみよう！

団体紹介 大須戸能



団体紹介 村上大祭



図3.4 授業当日のスライド①

3-1 教室事業概要と手法

団体紹介 金屋獅子踊り



団体紹介 村上七夕祭り



団体紹介 岩船大祭



郷土芸能実演

大須戸能保存会、村上大祭久保多町楽屋会の皆さま

グループワーク前に 自己紹介&質問タイム

名前と自分が関わっている/知っている郷土芸能を2つ以上紹介しよう！
郷土芸能団体の人に1人1個以上質問しよう！

ワーク① 郷土芸能が引継がれてきた 理由を考えてみよう

自分なりに考えてみて、わからなければ団体の人に質問してみよう。

ワーク②-1 郷土芸能を継承していく上での 課題を考えてみよう

自分なりに考えてたり団体の人に質問したりして、課題は何か考えてみよう。

ワーク②-2 ②-1で出た課題について、 解決策を考えてみよう

一人一人別々に考えた後、みんなで考えた案をまとめてみよう。

図3.4 授業当日のスライド②

3-1 教室事業概要と手法

グループワーク発表

各グループで注目した課題と、その課題への解決策を発表しよう！

ご清聴ありがとうございました

各郷土芸能団体、 村上市文化行政担当者 からのコメント

一人一人別々に考えた後、みんなで考えた案をまとめてみよう。

いわふね青年会議所 事業の紹介

今回の授業で取り組んだ郷土芸能について、他にも各種取組進行中！

郷土芸能振興祭2021事業紹介

調



各郷土芸能団体に調査を行い、特設サイトで観光客や興味のある人に向けて情報発信！

伝



学校での教室を通じて郷土芸能の魅力について知ってもらいます！

祭



コロナ禍でも、感染防止対策を徹底して郷土芸能を披露する舞台を提供します！

調査進行中。11月頃に郷土芸能紹介特設サイトを公開予定

本日完了。10月中に事業紹介特設サイトに授業の様子公開予定

10/23にふれあいセンターにて収録会実施予定。後日Web公開

「いわふね青年会議所」HPからリンクする予定

希望者は見学可能です！

図3.4 授業当日のスライド③

3-1 教室事業概要と手法

郷土芸能教室 グループワーク資料	班No.	出席番号	氏名	
	班メンバー			

この授業では、村上市内の様々な郷土芸能について話を聞き、実演を見てもらい、グループワークに取り組んでもらいます。グループワークでの議論のためにも、メモを取りながら授業に取り組んでみてください！

<p>1. 各郷土芸能団体の話を聞き、印象に残ったことをメモしてください！</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">村上天祭【村上】</td> <td style="width: 50%;">大須戸能【朝日】</td> </tr> <tr> <td>村上七夕祭り【村上】</td> <td>金屋獅子踊り【荒川】</td> </tr> <tr> <td>岩船天祭【村上】</td> <td></td> </tr> </table> <p>※郷土芸能名の脇の【 】内は村上市内の地区名を示しています。</p>	村上天祭【村上】	大須戸能【朝日】	村上七夕祭り【村上】	金屋獅子踊り【荒川】	岩船天祭【村上】		<p>2. 郷土芸能団体の実演を見て、印象に残ったことをメモしてください！</p> <p>村上天祭 久保多町区</p> <p>大須戸能</p>
村上天祭【村上】	大須戸能【朝日】						
村上七夕祭り【村上】	金屋獅子踊り【荒川】						
岩船天祭【村上】							

3. グループワークの手始めに、自己紹介＆郷土芸能深掘り！

1) まずは順番に自己紹介！名前のほかに、自分が関わっているor知っている郷土芸能を**各自2つ以上**上げていこう！（下欄にメモ）

<p>2) 郷土芸能団体の方に質問してみよう！自己紹介してもらったのち、最初の説明で気になったことや、より詳しく聞きたいことを一人当たり1個ずつ質問しよう！</p> <p>メモ欄</p>	
--	--

4. 郷土芸能が引継がれてきた”理由”を考えてみよう！

1) 各郷土芸能は、なぜ何世代にも渡って受け継がれてきたのでしょうか？その理由を各グループで考えてみましょう！各自1個ずつ挙げたり、郷土芸能団体の方に質問したりしてみてください。※グループ毎に2、3個ずつ発表してもらいます。

メモ欄

2) 各グループの意見を聞き、自分が思う一番の理由を書いてみよう。

5. 郷土芸能を継承していくうえで、現在の課題を考えてみよう！

1) 各自で推測してみたり、郷土芸能団体の方に質問してみたりして、郷土芸能を継承していく上での課題をあげていこう！課題が**4、5個程度**出たら、どの課題に注目して解決策を考えるか決める。

メモ欄

※どの課題について考えるのか**1つ**印をつけておこう！

以下、次回授業にて

3) 一人一人課題に対する解決策を考えて付箋に書いてみる。
解決策は具体的・端的に書くように。

4) グループで、一人一人順番に課題に対する解決策（付箋）を貼っていく。

5) 関係する解決策をまとめて貼り付けたりして、そこから派生してできる解決策はないか考えてみる。

図3.5 授業当日の配布資料

3-2 当日の記録とダイジェスト動画



図3.6① 郷土芸能紹介



図3.6③ グループワーク



図3.6② 郷土芸能実演



図3.6④ 集合写真

郷土芸能教室ダイジェスト動画
<https://youtu.be/LsTwouBy4aY>



3-3 生徒がまとめた成果物

グループワーク「郷土芸能の課題とその解決策」 まとめシート

郷土芸能振興祭 2021 実行委員会

(主管：いわふね青年会議所)

グループNo. 1

グループワークで郷土芸能の課題は何か、その課題の解決策について話し合ってもらったかと思います。その話し合いの結果と経過を、下記の項目について書いてまとめ、発表しましょう。

1. その課題を選んだ議論の流れと理由

出前授業を行っても知るだけ終わってしまう人が多から興味を持ち、参加してもらおうにするため。

2. 選んだ課題に対して、解決策を考えた議論の流れと理由

・郷土芸能を現代風にリメイクしたものをYouTubeの広告として流す
・芸能人に体験してもらいSNSやテレビで紹介する
・授業や体験が団体の人と関わりを持ち、誘ってもらう
・体験した人にSNSを使って広めてもらう

3. 解決策を行なうことでどうなるかという将来像

他の地域の人に知ってもらうことができ、全国的な知名度が広がる

※まとめてもらったこのシートは、村上市への報告書等にも載せさせていただく予定です。

3-3 生徒がまとめた成果物

グループワーク「郷土芸能の課題とその解決策」 まとめシート

郷土芸能振興祭 2021 実行委員会

(主管：いわふね青年会議所)

グループ No. 2

グループワークで郷土芸能の課題は何か、その課題の解決策について話し合ってもらったかと思います。その話し合いの結果と経過を、下記の項目について書いてまとめ、発表しましょう。

1. その課題を選んだ議論の流れと理由

後継者不足が問題となっているので、知名度を上げて、地域の活性化につなげる。

2. 選んだ課題に対して、解決策を考えた議論の流れと理由

集落内で参加者を増やすことには限界がある為、他の地域や海外の方々に注目してもらう。
○空き屋をリメイクして、他地域の人に居住してもらう。また、体験会などを通じて、幅広い世代の人に能の良さを知ってもらう。
○姉妹都市とのコラボ

3. 解決策を行なうことでどうなるかという将来像

海外で公演を行い、同時にモニターで多言語の字幕を表示する。さらに、その映像が各国に放映され、多くの人に観てもらえることができる。

※まとめてもらったこのシートは、村上市への報告書等にも載せさせていただく予定です。

3-3 生徒がまとめた成果物

グループワーク「郷土芸能の課題とその解決策」 まとめシート

郷土芸能振興祭 2021 実行委員会

(主管：いわふね青年会議所)

グループ No. 3

グループワークで郷土芸能の課題は何か、その課題の解決策について話し合ってもらったかと思います。その話し合いの結果と経過を、下記の項目について書いてまとめ、発表しましょう。

1. その課題を選んだ議論の流れと理由

発信力が弱い

- 国の無形文化遺産に指定されているのに、想定人数より少なかった事例がある
- 自分達も郷土芸能をあまり知らないから。

2. 選んだ課題に対して、解決策を考えた議論の流れと理由

- 色んな層に向けての村上をまとめるツアーを企画し、ポスターでの発信だけでなく、SNSでの発信も行う。
- 市内の小中学校を対象に郷土芸能を学ぶ授業とする。
- おしゃべりグッズ(ミニサイズで作ったり、おみやげでかまをりするもの)
- 海外で開催(アメリカバージョンを作る) ← おしゃべりの「のり」のとかがチカチカ

3. 解決策を行なうことでどうなるかという将来像

- 世界に喜ばれる
- 若者や外国人の参観が増えることで、村上が活気あふれる村上大祭を後世に残していく

※まとめてもらったこのシートは、村上市への報告書等にも載せさせていただく予定です。

図3.7③ グループワークまとめシート③

3-3 生徒がまとめた成果物

グループワーク「郷土芸能の課題とその解決策」 まとめシート

郷土芸能振興祭 2021 実行委員会

(主管：いわふね青年会議所)

グループ No. 4

グループワークで郷土芸能の課題は何か、その課題の解決策について話し合ってもらったかと思ひます。その話し合ひの結果と経過を、下記の項目について書いてまとめ、発表しましょう。

1. その課題を選んだ議論の流れと理由

それぞれが課題を考えた。1人ひとり意見を言う。

↓

結果、「人手不足」が一番多い意見だった。

2. 選んだ課題に対して、解決策を考えた議論の流れと理由

PR 冊子	PR ver.2	体験	参加
ポスター	・バスやタクシーの広告に貼る	・学校(小・中・高校生)で授業	・大人向けの芸能教室を行う
TV	・企業に広告を打てるようにする	・保育園、幼稚園訪問	・参加を促す
新聞		・楽器の体験 など	・住宅地に伝ってこる様に参加させる
動画		製作(まつりワークショップ)	
企画	・ツアーをする	・おしゃべりの形にしたバスやタクシーを作る	人口
	・臨時列車を走らせる	・ゆるキャラをつくる	・空き家のリフォーム
		・ワークショップ(コラボワークショップ)	子育て、老後の保障を整える

3. 解決策を行なうことでどうなるかという将来像

興味がもたらう人が増える

↓

人が来る。→参加してくれる人が増える。

↓

人が増える。

※まとめてもらったこのシートは、村上市への報告書等にも載せさせていただく予定です。

図3.7④ グループワークまとめシート④

3-3 生徒がまとめた成果物

グループワーク「郷土芸能の課題とその解決策」 まとめシート

郷土芸能振興祭 2021 実行委員会

(主管：いわふね青年会議所)

グループ No. 5

グループワークで郷土芸能の課題は何か、その課題の解決策について話し合ってもらったかと思います。その話し合いの結果と経過を、下記の項目について書いてまとめ、発表しましょう。

1. その課題を選んだ議論の流れと理由

○継承者不足
○参加者不足
○地元の人たちしか知らない。

他の地域の人達にも
地元の祭りに参加してもらおう。

↓理由
参加する人が増えれば、祭りに興味を
持つ人が増え、継承者確保にもつながると思ったから。

2. 選んだ課題に対して、解決策を考えた議論の流れと理由

宣伝・体験・交流・誘致・環境づくり・観光の
6項目に分け、99方面から、解決策を考えました。

→祭りを活性化させるにはこの6項目が最も重要だと思うから。

3. 解決策を行なうことでどうなるかという将来像

他の地域の人に祭りの魅力が伝わることで、
参加者が増え、イメージ改変やその他の継承者不足や、
若い人達へ魅力が伝わりつつある色々な問題の
解決につながり、地域の活性化につながると思う。

*まとめてもらったこのシートは、村上市への報告書等にも載せさせていただく予定です。

図3.7⑤ グループワークまとめシート⑤

3-3 生徒がまとめた成果物

グループワーク「郷土芸能の課題とその解決策」 まとめシート

郷土芸能振興祭 2021 実行委員会

(主管：いわふね青年会議所)

グループ No. 6

グループワークで郷土芸能の課題は何か、その課題の解決策について話し合ってもらったかと思います。その話し合いの結果と経過を、下記の項目について書いてまとめ、発表しましょう。

1. その課題を選んだ議論の流れと理由

インターネットの普及 → 祭りの存在の希薄化 → 祭りに対する
→ 後継者減少 価値観見の劣化

2. 選んだ課題に対して、解決策を考えた議論の流れと理由

人を増やすための解決策を考えた。
⇒ 虫にエロシカの見直し。
↳ 色んな人から話を聞くと、自分から伝わる。
↳ 興味を持ってもらう。

3. 解決策を行なうことでどうなるかという将来像

後継者増加につながる。→ セタ祭りのイメージアップ!!
→ 祭りに対する価値観が向上化 → 祭りに参加する人や観光客も増加!
→ 祭りの発展につながる!!

※まとめてもらったこのシートは、村上市への報告書等にも載せさせていただく予定です。

3-3 生徒がまとめた成果物

征

グループワーク「郷土芸能の課題とその解決策」 まとめシート

郷土芸能振興祭 2021 実行委員会

(主管：いわふね青年会議所)

グループ No. 7

グループワークで郷土芸能の課題は何か、その課題の解決策について話し合ってもらったかと思います。その話し合いの結果と経過を、下記の項目について書いてまとめ、発表しましょう。

1. その課題を選んだ議論の流れと理由

課題 → 担い手をどうするか
↳ Xバー内で一番多く上げられた問題

2. 選んだ課題に対して、解決策を考えた議論の流れと理由

担い手も増やす ⇒ 興味をひく	面白い意見
① 地元の人と協力 { 体験学習	・新海誠とコラボ
・若い人もどうするか	・俺がやる
・ゆるキャラ ...etc	・SNS
② 全く知らない人向け { SNSでの発信	
・有名な人とコラボ	
・マスメディア	
etc	

3. 解決策を行なうことでどうなるかという将来像

興味をもたせることに集中
⇒ 参加者増える
⇒ 地域活性化 ⇒ 担い手も増加

※まとめてもらったこのシートは、村上市への報告書等にも載せさせていただく予定です。

図3.7⑦ グループワークまとめシート⑦

3-3 生徒がまとめた成果物

グループワーク「郷土芸能の課題とその解決策」 まとめシート

郷土芸能振興祭 2021 実行委員会

(主管：いわふね青年会議所)

グループ No. 8

グループワークで郷土芸能の課題は何か、その課題の解決策について話し合ってもらったかと思います。その話し合いの結果と経過を、下記の項目について書いてまとめ、発表しましょう。

1. その課題を選んだ議論の流れと理由

・過疎化が進み、祭りの文化が、消えつつ、復活が難しいと考えられた。

2. 選んだ課題に対して、解決策を考えた議論の流れと理由

・過疎化進む中、祭りに参加してほしい地域の人を呼び込むことにして、祭りの参加者が増えると思われた。

3. 解決策を行なうことでどうなるかという将来像

・参加者の増加。
・郷土芸能の活性化。
・地域住民の増加が見込まれる。
・地域の財源が確保できる。

※まとめてもらったこのシートは、村上市への報告書等にも載せさせていただく予定です。

3-3 生徒がまとめた成果物

グループワーク「郷土芸能の課題とその解決策」 まとめシート

郷土芸能振興祭 2021 実行委員会

(主管：いわふね青年会議所)

グループNo. 9

グループワークで郷土芸能の課題は何か、その課題の解決策について話し合ってもらったかと思います。その話し合いの結果と経過を、下記の項目について書いてまとめ、発表しましょう。

1. その課題を選んだ議論の流れと理由

人がいよいよ始めたいと考えるから。

2. 選んだ課題に対して、解決策を考えた議論の流れと理由

・ SNS を利用(用)可。
⇒ 地外の人にも知らせる。
手付けとる。
・ 市役所に
活用可。
・ 町内会や町民会に
・ リモートで参加

3. 解決策を行なうことでどうなるかという将来像

知らせる人が増えること。やりたいと人が増える。外国人が来る。

※まとめてもらったこのシートは、村上市への報告書等にも載せさせていただく予定です。

図3.7⑨ グループワークまとめシート⑨

3-3 生徒がまとめた成果物

グループワーク「郷土芸能の課題とその解決策」 まとめシート

郷土芸能振興祭 2021 実行委員会

(主管：いわふね青年会議所)

グループNo. 70

グループワークで郷土芸能の課題は何か、その課題の解決策について話し合ってもらったかと思います。その話し合いの結果と経過を、下記の項目について書いてまとめ、発表しましょう。

1. その課題を選んだ議論の流れと理由

人数不足、予算不足、観光客の取り込みの3つの意見が出て、地域の人の関心を集めることが、これらの解決につながると思ったため。

2. 選んだ課題に対して、解決策を考えた議論の流れと理由

- SNS の宣伝 (AR, Tik Tok, You Tube, インスタ)
- SNS で 獅子 踊りの 絵を 書いて もらって みる。
- SNS サイト へ やせる よい
- ドジョウ スイーツ 金屋の人たちへ 糖をつけるためい 食べるドジョウをイメージしたスイーツ
- 子供に 獅子を 体験させる

3. 解決策を行なうことでどうなるかという将来像

◦ 若者には ならず、地域の人々の関心を GET !!

※まとめてもらったこのシートは、村上市への報告書等にも載せさせていただく予定です。

3-3 生徒がまとめた成果物

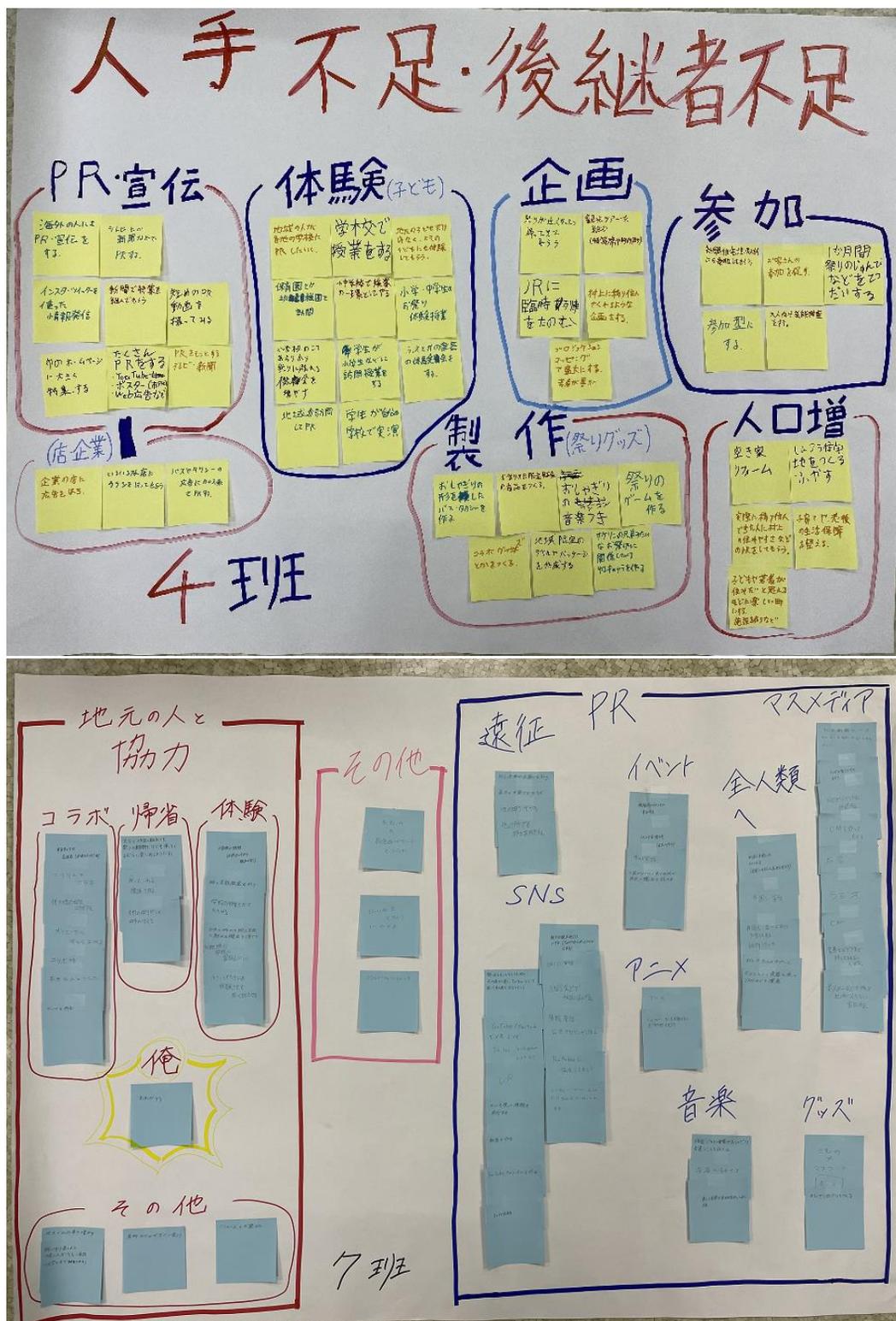


図3.8 グループワーク議論用ポスター 抜粋

3-4 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果

○アンケート概要

郷土芸能教室実施後、参加した団体や生徒にアンケート調査を実施しました。参加団体には1団体当たりアンケート用紙を2枚、生徒には1人1枚配布して回答してもらいました。質問項目はアンケート結果に記載の通りです。

○集計状況

団体： 対象者数10人 回答者数10人 回答率100%
生徒： 対象者数68人 回答者数62人 回答率91%

○アンケートの結果

・教室を受けた生徒の回答

問4～6をみると、いずれも肯定的な回答が95%以上であり、郷土芸能に対して興味が十分に深まったとみられます。問7の回答で、郷土芸能に対して興味を持った、継承されるべきだと感じたというような回答が多かったです。また問9をみると、様々な出身地・関係の生徒の多くが楽しかった、よかったとそれぞれの視点で回答してくれていました。

・教室に参加した団体の回答

問3や問8から、郷土芸能に生徒が一生懸命取り組んでくれることを喜び声が多くありました。また郷土芸能教室に関わる設問（問5～7）に対して、肯定的な答えが100%でした。

・教室の企画・運営について（生徒と団体の回答）

生徒の回答（問3）を見ると、郷土芸能の紹介や実演に比べ、グループワークの方が時間が短く、また内容もよかったと回答する傾向が見られました。問9の記述を見ると、やはりグループワークでの各団体との交流がよかったという意見が多く見られました。

団体の回答（問1）も同様の傾向が見られましたが、実演については比較的高評価でした。問2でも肯定的な評価をもらいましたが、内容や時間割をより向上してほしいとの意見もありました。

○アンケート結果の考察

郷土芸能授業は、単に郷土芸能を紹介するだけでなく、実演披露したりグループワークしたりして生徒・団体相互で交流できるように企画し、全4コマの日程で行ないました。

生徒の回答から、郷土芸能に興味を持ってもらうという目的は十二分に達成されたと考えられます。興味を持ってもらった最大の理由は、グループワークにあったと思われます。問7の記述から、グループワークを通じて与えられた課題について団体の人と共に考え、当事者意識のようなものを共有し、交流できたことが大きな要因であったと推察されます。

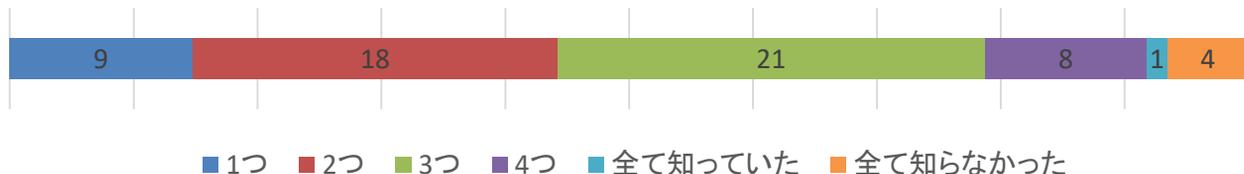
団体の回答から、郷土芸能教室全般については肯定的な意見がほとんどでした。一方で時間が足りない、教えて考えてもらうことだけでなく実践までやった方がいい等の意見もありました。

教えた団体も教えられた生徒も、教室をやってよかった、今後も同様の機会があった方がいいという意見が非常に多くありました。郷土芸能を題材とした今回の教室のような取組の有効性と重要性が示されたと思われます。

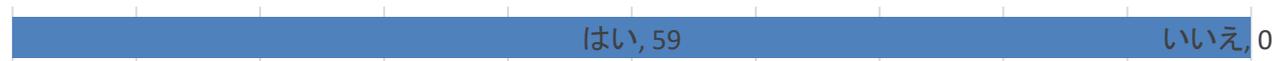
3-4 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果

生徒対象のアンケート結果①

問1 教室を受ける以前に、今回の教室に参加した郷土芸能のうちでもともと知っていた郷土芸能はいくつありましたか？

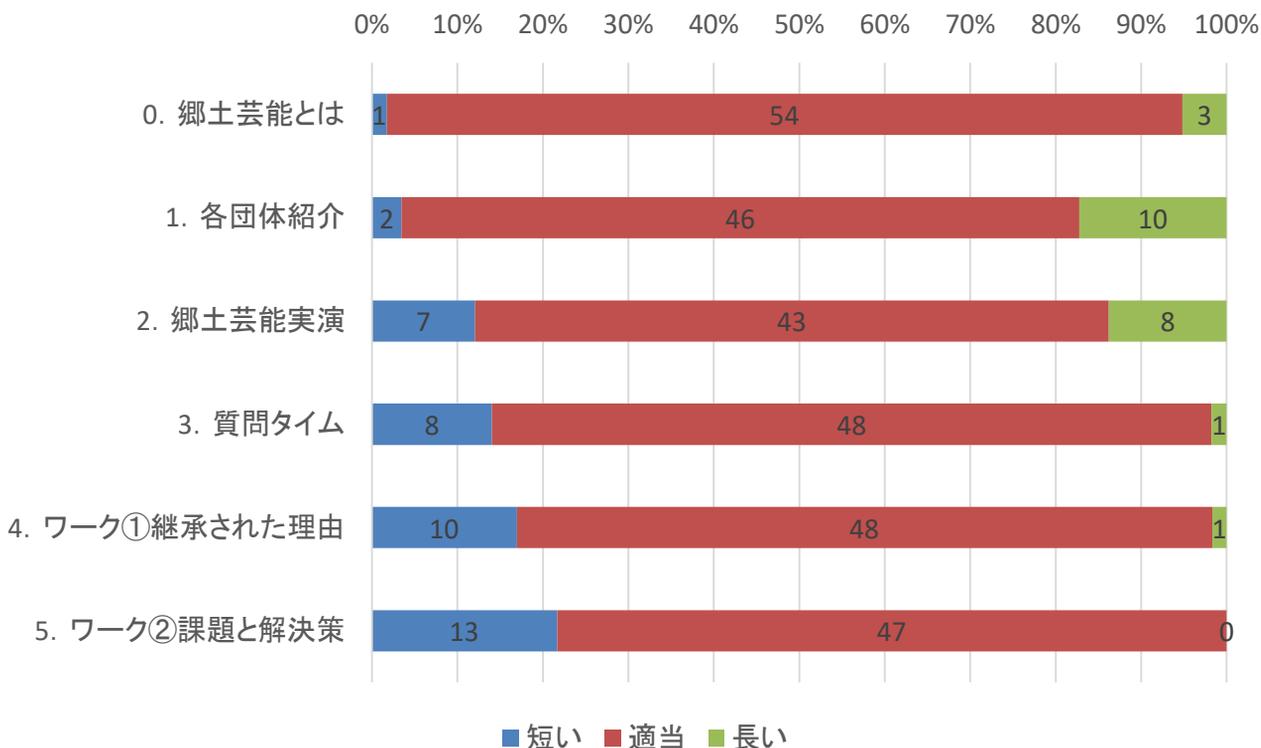


問2 今回の授業で村上市内に様々な郷土芸能があることがわかりましたか？



問3 各プログラムについて、時間の長さについて、下記の表にご回答ください。 ※次項に続きます

各プログラムの時間の長さ

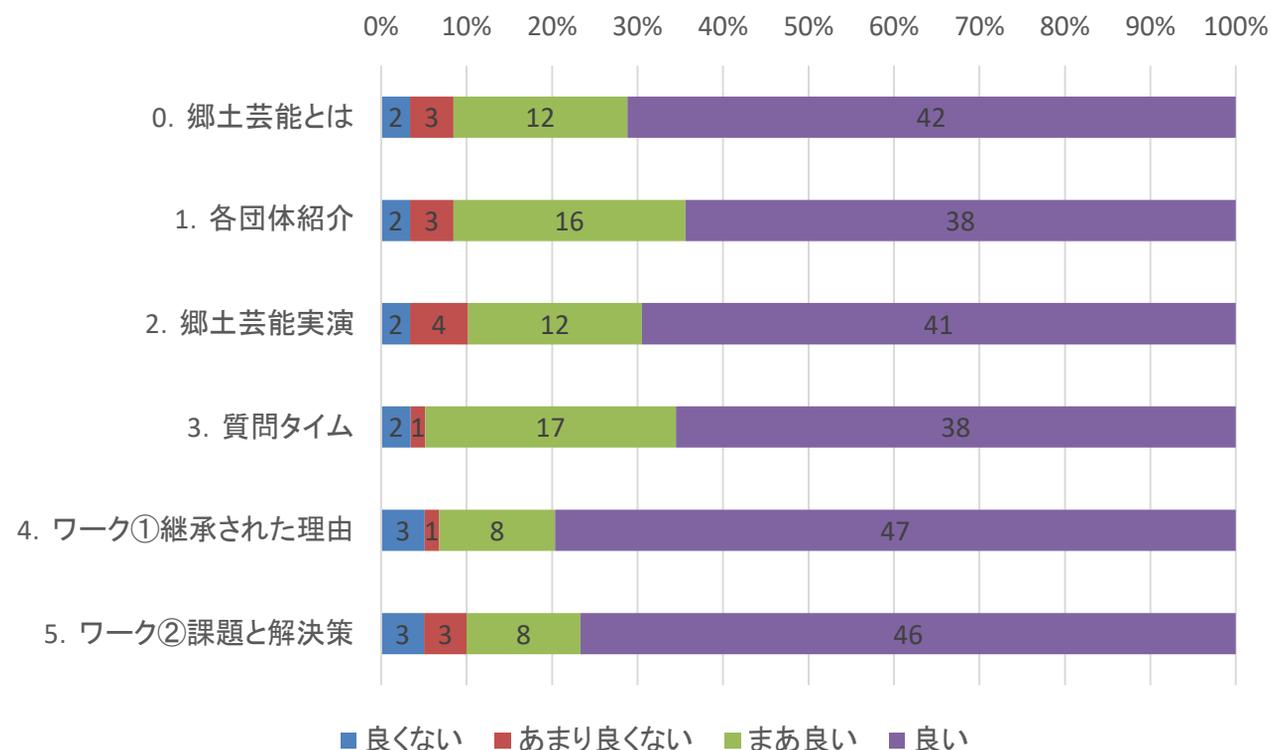


3-4 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果

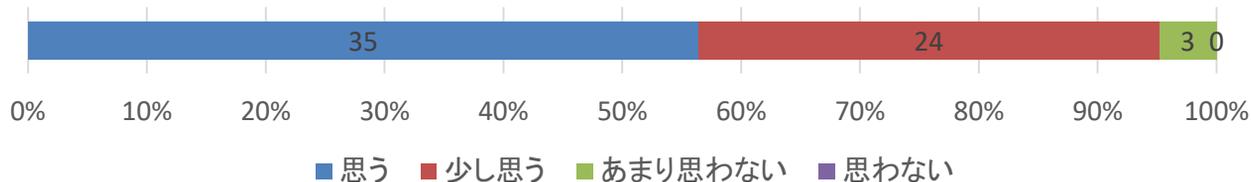
生徒対象のアンケート結果②

問3 各プログラムについて、時間の長さと内容について、下記の表にご回答ください。

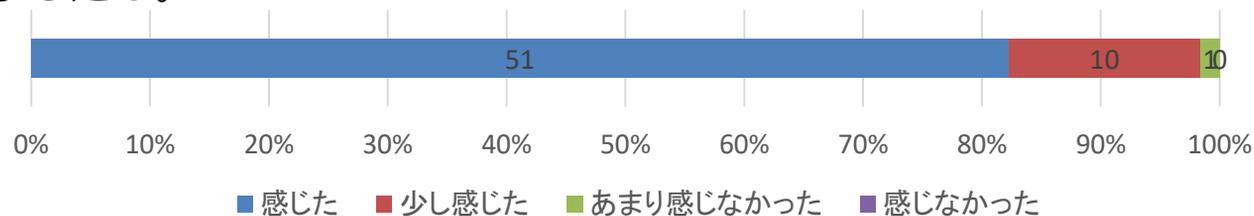
各プログラムの内容の良さ



問4 授業を聞き、各郷土芸能を見たいと思いましたか？



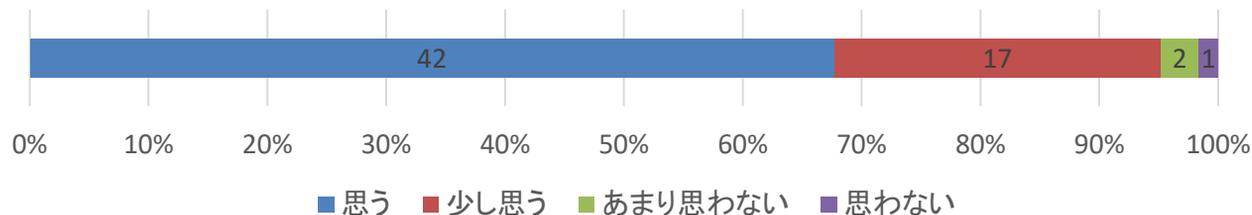
問5 今回の授業を聞き、郷土芸能は継承されていくべきだと感じましたか。



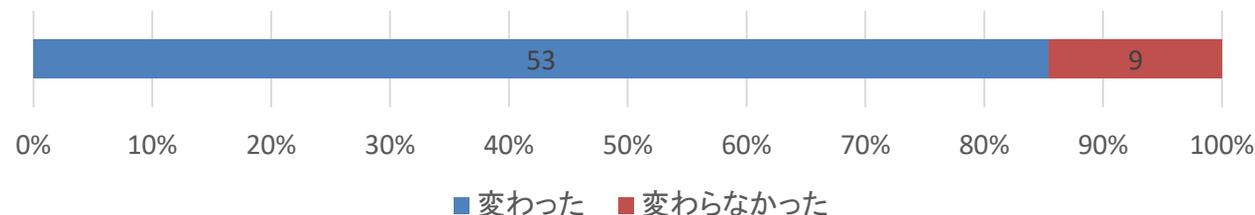
3-4 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果

生徒対象のアンケート結果③

問6 郷土芸能教室は来年以降もやった方がいいと思いますか



問7 郷土芸能に対する感じ方や考え方は授業を通じて変わりましたか？変わった人はどう変わったのかを、変わらなかった人はその理由をご記入ください。



「変わった」と回答した人の記述 ※次ページに続きます

あまり身近な所にあるものだと思わなかったので、身近な所にもたくさんあるんだということを知りました。郷土芸能はとても大切で私たちにとっても必要不可欠なものだということがわかりました。また、郷土芸能には参加してみなければわからない、良さや楽しさがあると知ることができました。

学習前は「自分とは関係の無いもの」と感じていたが、郷土芸能の課題や解決策を考えていくことで、私たちにもかわりがあると感じる事ができた。

改めて人が少ないこと、大変なところが知れた。

いろいろな郷土芸能の抱えている問題は似ているものがたくさんあって、私たち若者の力が必要だなと思った。

郷土芸能はやっている地域の人が後継していけばよいと思っていたが、若者の減少など多くの問題があり、いつかなくなってしまうと思いました。自分の地域の郷土芸能について調べてみたいです。

無くなってはいけないと思った。

正直どうでもいいと思っていたのがとても大切なものと思った。

この教室を通して、自分たちの地域の郷土芸能をより一層守れたらいいなと思った。

祭りをやっている人たちは、スポーツをやっている人と同じで他の町に負けたくないという考えをもってやっていることが分かった。祭りは平和だからできることが分かった。

祭りというものは、昔はいろいろなことを願ってやっていたという感じだったが、今まで受け継がれてきたのは「ただ純粋に祭りが好き」という理由もあるのではないかと考えた。

郷土芸能のことをよく知らなかった。様々なことをして驚いた。

今回教えていただいた郷土芸能は知らないものが多かったのですが、話を聞いて、現在の問題を考えていくうちに自分達にも関係のある問題なんだなと実感できました。

郷土芸能は地域によって様々な思い入れがあり、とても大切で必要不可欠なものだと気づきました。

郷土芸能=「知る人ぞ知る少数民族文化」⇒「Global」

今まで知らなかった由来や、出来た理由が分かった。

あまり祭りに関わってこなかったため知る機会がありませんでしたが、関わる人の苦勞などが聞けて参加したりもつと見てみたいと思いました。

3-4 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果

生徒対象のアンケート結果④

「変わった」と回答した人の記述

郷土芸能をあまり知らなかったのので、郷土芸能をやっている方たちから直接話を聞いて受継がれるべきだと思った。自分が思っていたよりも、ずっと深く、その地域の人たちに関わっているとわかった。たくさんの人が触れ合い、継承されていくものだとわかりました。今はコロナがあるけれど、だからこそこのような講演を通して郷土芸能に興味を持つ人が増えたらいいなと思いました。大事な郷土芸能をもっと多くの人に知ってもらいたいと思った。とても良い体験ができた。今まで知らなかったけど、楽しかったから。地域の人がどれだけ郷土芸能を大事にしているか分かった。それぞれの芸能に色々な歴史があって、色々な受継がれ方をされてきたのだなと思った。芸能を守っていくべきだと思った。地域の祭りとは熱意が違いすぎたと思った。知らないことが多かったのので、なじみにくいと思っていたが、授業を通じて、なじみやすいと思えるようになった。とても良い文化でその地域のいいアプローチの仕方だと思うので大切にしていかなければいけないと思いました。芸能について大変なこと、継承する理由などを考えたことが無かったので、人手や後継者不足などの問題があることや芸能を続けていくことで、地域の人や参加している人の考えなども知れて続けることに意義を持つことと楽しむことが大切とわかりました。郷土芸能について深く知る機会を得ることができて、問題点について考え、もっと広まり、続いてほしいと思った。郷土芸能は一部の人が行っていると思っていたが、地域の人に参加し、地域外の人にも参加してほしいと思っていることを知った。以前は郷土芸能を具体的にどう守ればよいかわからず、ただ漠然と「郷土芸能を守るべき」と考えていたが、今回の授業を通じてその具体策を考えることができ、より郷土芸能を守りたいという気持ちが強まった。地域行事をあまりすごいと感じたことはなかったけれど、直接話を聞いたことで地域ごとの良さを確認できた。私は、自分の住んでいる地区の祭りがとても大好きで、芸能教室前まで、正直「ほかの地区より、自分の住んでいる地区の祭りが1番だ」とずっと考えていました。しかし、芸能教室で各団体の方々がお話しされているのを聞いて、「自分の住んでいる地区の祭りを誇りに思うことは大切なことだけれど、順位なんて関係ないのではないか」と思いました。神輿、能、獅子舞といったジャンルは違うかもしれないけれど、どれも昔から今日にわたって伝承されてきた大切な「宝」なのだから。これからは、もっと視野を広げて、たくさんの祭りを見てみたいです。郷土芸能を見る側だった私が知らなかった面を知って、感じ方が変わりました。自分は小学生まで、お祭りに参加していましたが、中学生になってコロナウイルスの影響もあり参加することがなくなりました。なので自分にできることを少しでもしていきたいと思いました。もともと知らなかった郷土芸能を担当して、人数不足だったり、色々な課題が見つかって、自分の知らないことでたくさん考えを出すことができて、もっと広い地域の人に広がってくれればいいと思いました。身近なものがあまりなかったのので、最初はどちらでもいいのかわからなかったけど、知っていくうちにとても興味深く、もっと知りたいと思った。

「変わらなかった」と回答した人の理由

郷土芸能の人手不足などは前から知っていたし、狂言などの芸能の知識は少しあったから。地域が違うせいで、根本的なことについてよくわからないことが多かった。村上の郷土芸能にはもともと関心があったため守っていかなければいけないと思った。もともと祭りに対して楽しそうなど良いイメージを持っていたので、祭りに対しての意識が深まったという感じだった。もともとそういうものは好きだからです。もともと郷土芸能が人手不足なことが想像がついていたから。また、郷土芸能が素晴らしい、残していくべきものだと再確認した。郷土芸能は地域において大切なイベントであることは理解していた。

3-4 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果

生徒対象のアンケート結果⑤

問8 各郷土芸能団体の方にお伝えしたいこと、感想などありましたらご記入ください。

(各郷土芸能団体へ配布いたしました)

問9 教室の内容その他について、意見や感想を自由にご記入ください。 ※次ページに続きます

村上の郷土芸能はだいたい知っていましたが、そこにどんな課題があって、何をすべきかは今まで考えたことがありませんでした。でもこのような教室があったことで様々なことが知れました。そして自分も何か協力したいと思えました。私はまずは自分の地域のお祭りにきちんと参加して、あ盛らなければいけないからやる、というだけでなく、その魅力を理解して楽しんでやれるようになりたいです。

とてもたのしかった。

問題や、解決策がたくさんあった。

とても楽しかったです。もっと郷土芸能のことを深く知りたかったです。

とても楽しく授業を受けることができました。

ワークの時間をもっと長くしてほしい

もう少し、祭りに関わりの無い人も楽しめる授業にしてほしい。所々、置いていかれる感じがした。

グループ内で解決策など、意見は積極的に出たものの、実現するとなれば難しいことが多いように感じられた。例えば、誰がその策を進んで取り組むかや時間、金銭的な問題など考えるほど実現的な側面が現れた。とは言いつつも郷土芸能は残してほしいと願うばかりである。

私の知っている郷土芸能は「村上大祭」と「岩船大祭」くらいで、最初はとても不安だったが、それぞれが感じたことや思ったことを共有しあい、新たな気づきがたくさんあり、この活動が楽しかった。どんどん時代は新しいものに注目したがるが、このような昔から続いているものことに素晴らしさが詰まっているんだなと感じた。村上市の郷土芸能の歴史が絶えず続くことを願っている。

まちづくりや地域活性化に興味があったので楽しかったです。青年会議所の方がどんな活動をされているのか、とても興味がわきました。高校生が協力できることがあれば、やりたいです。

この教室を通して、村上で行われている主な郷土芸能について、詳しく知ることができ、良い経験になったなあと思いました。また、地域ごとによって郷土芸能にこめられた思いや始まった由来が違って、とても興味深いなあと思いました。郷土芸能の知名度が今よりもっと高くなり村上の良さが世界に発信されたいなあと思いました！

正直、郷土芸能に関心を持ったことが無かったけど、色々な方のお話を聞いて、郷土芸能についてたくさん知れたし、他にもどのようなものがあるのか興味を持つことができた。

実際に演奏を見ることが出来たり、その人に質問できたりでとても楽しかった。ありがとうございます。

事前に調べることをやってからお話を聞けばもっと新しい意見が出たと思う。

班の人と話し合っって様々な意見が出て面白かった。実際にやるのは難しそうだけど多くの人に知ってもらえると思いました。

次の世代にも引き継いでいくべきだと思う。

とても楽しく、わかりやすかった。

みんなで楽しくじっくり話すことができたので良かった。

JCIの人たちの中にも祭りなどに参加している人が多く一緒に考えやすかった。面白い話がたくさん聞けて楽しかった。進行が分単位で計画されており、事前に準備してくれたことが伝わり、感謝の気持ちでいっぱいになった。とにかく楽しかった。すべての人に感謝。

郷土芸能について知れてよかった。

今回郷土芸能の課題について考えたときに他の様々な問題(SDGs)などにも似たような問題を抱えていたりするので一つの問題が解決されればほかの問題を解決するカギになると思ったのでとても勉強になりました。

3-4 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果

生徒対象のアンケート結果⑥

問9 教室の内容その他について、意見や感想を自由にご記入ください。
※前ページからの続きです

郷土芸能への関心が深まったので良かったです。グループでたくさん話ができ、とても楽しい時間が過ごせました。実演が迫力があってすごかったです。

下の学年にもやってあげてください。

他の班にも面白い意見があっていい時間だと思いました。

こういう機会は大切だと思った。

知らなかった祭りも多かったので、たくさん知ることができてよかった。

もう少しパフォーマンスが見たかったです。

笛とか伝統なことをたくさん知れて良かったです。

村上には多くの祭りがあることを改めて知ることができてよかった。

特になし

皆さんの気持ちの熱がすごかった。

質問の仕方が良くわかりませんでした。

内容がとても楽しかった。

地域の人を目線に立って勉強することができたので、新鮮な気持ちで、楽しく活動することができた。地域の人も面白い人がたくさんいたので楽しかった。

楽しかった。

貴重な体験でとても楽しかった。

知らない祭りもあったが、説明を聞いてよくわかった。そして、グループワークもたくさん意見や問題や解決策などを楽しくできてよかったです。こんなに調べたことが無かったのでとても良い時間になりました。

楽しかった

最初に郷土芸能の方のお話を聞いて、自分がグループワークで関わる郷土芸能を知れてよかった。郷土芸能を知るという自分自身ではなかなか考えないことを知れとても面白かったです。

今回の教室を通して、村上の郷土芸能に関する様々な知識などを得ることができ、その課題と解決策についても考えることができたので貴重な機会となりました。大変ありがとうございました。

1時間だけだったけれど、実行委員の人と直接話して、実感できて良かったです。

伝統芸能に触れたことでもっと自分の地域の祭りに参加したいと思った。

楽しかったです。

楽しみながら学べて良かったです。

もっとやりたいと思うぐらい話が盛り上がって、自分では思いつかない案も出て、とてもよかったなと思いました。

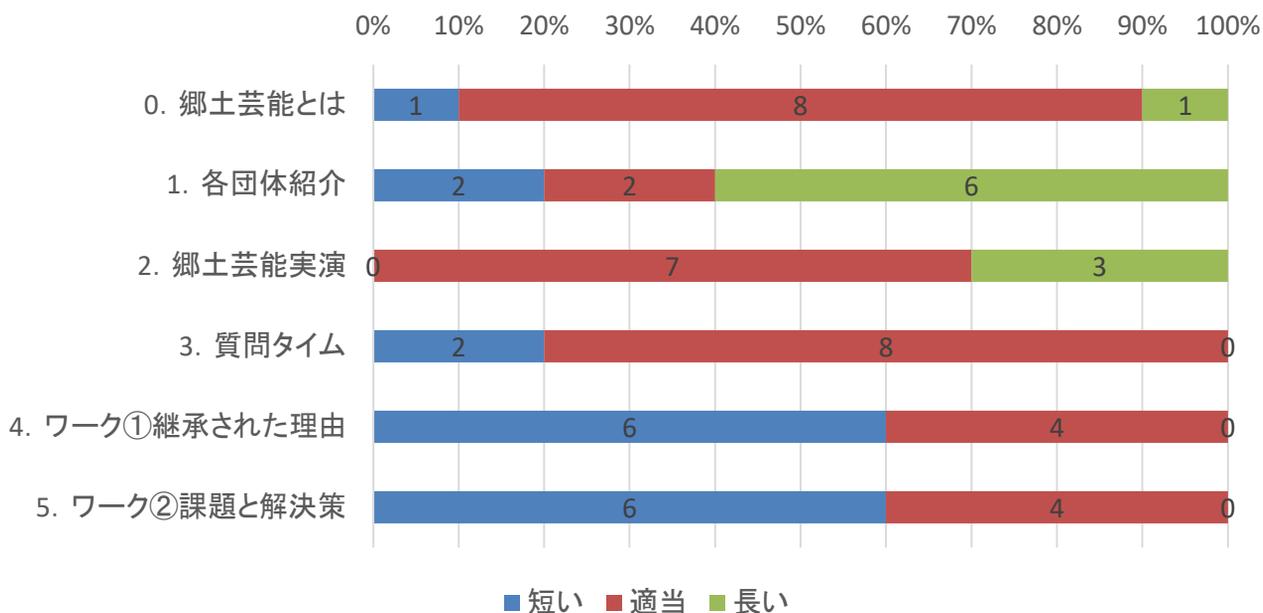
いろいろ勉強になったので、参加して良かった。

3-4 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果

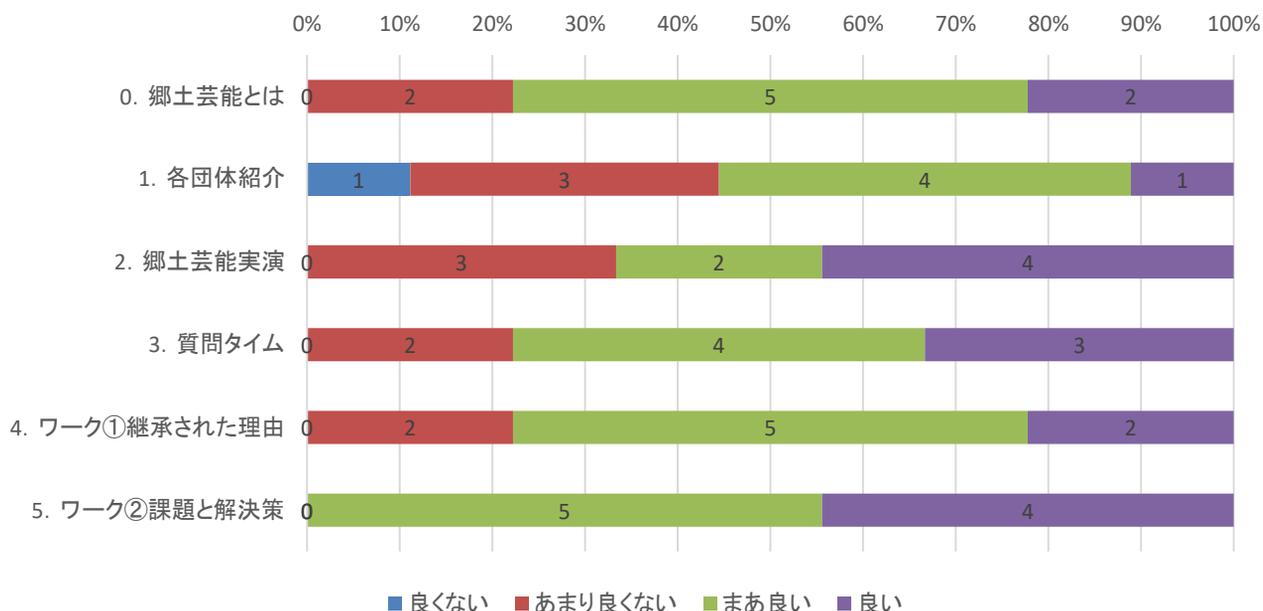
団体対象のアンケート結果①

問1 各プログラムについて、時間の長さと内容について、下記の表にご回答ください。

各プログラムの時間の長さ



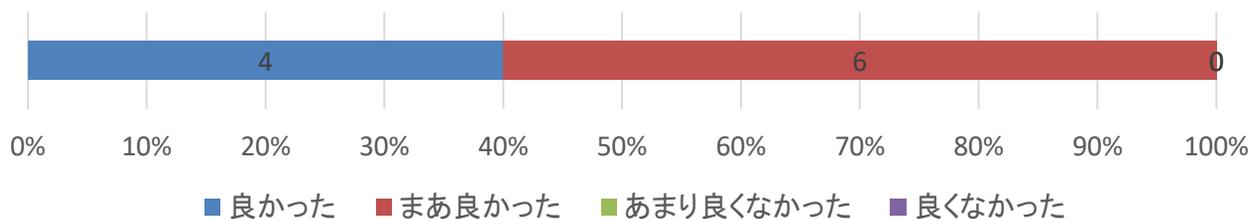
各プログラムの内容の良さ



3-4 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果

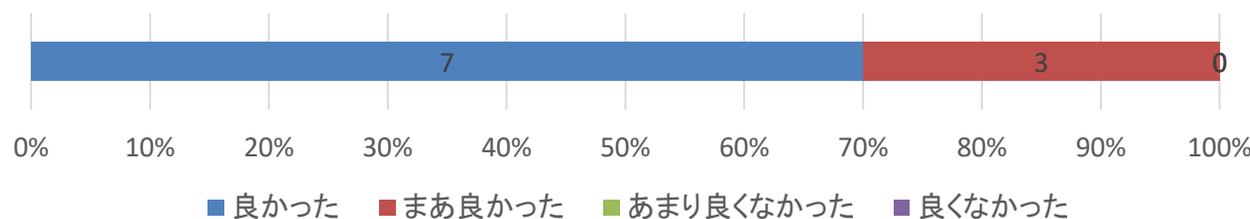
団体対象のアンケート結果②

問2 授業の運営はいかがでしたか。コメントもあればお願いします



選択肢	記述内容
良かった	初めての企画ではあったが、良く練られた運営だった。
良かった	初めてだったと思うが、細かい部分まで準備され、良く動いていた。ご苦労様。お疲れ様でした。
まあ良かった	生徒の意見を活性化できるように運営にも入っていただければもっと良くなるのではないのでしょうか。
まあ良かった	せっかくなので一緒に実行するまで具体的な話をもっとしたかった
まあ良かった	内容をもう少し絞り各項目の時間を長くしてほしい
まあ良かった	限られた時間内での課題定義良かったと思います

問3 生徒たちの授業に取り組む姿勢はいかがでしたか。
コメントもあればお願いします。

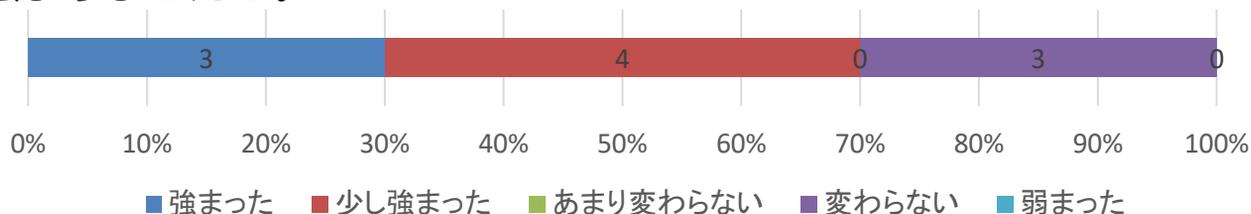


選択肢	記述内容
良かった	だんだん関心が高まり意見が多く出た。
良かった	各課題に各自の意見を出し合いリーダーがうまく意見を集約していました。
良かった	生徒の意見活発でした。
良かった	素晴らしい生徒たちです！
良かった	まったく関係の無い地域の子や町内の子なのにすごく真剣に、そして積極的に取り組んでくれて嬉しかったです。
良かった	グループ全体でのまとまりがあり、グループワークが捗った。
良かった	子供たちのアイデアに驚いた。
まあ良かった	各郷土芸能に対して、事前に内容を学習したうえで、抱いた疑問などを持って参加すればよかったと思う。当日考えていたようにも見えた。

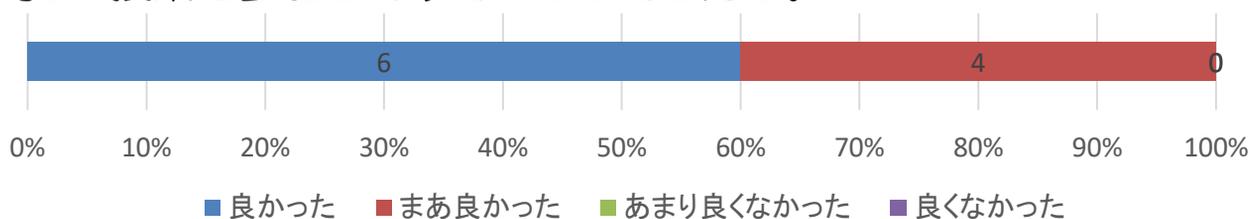
3-4 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果

団体対象のアンケート結果③

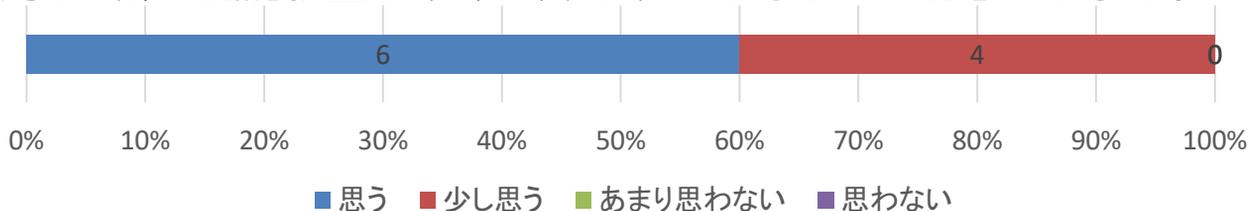
問4 教えることを通じて、郷土芸能を継承していこうという意欲は強まりましたか。



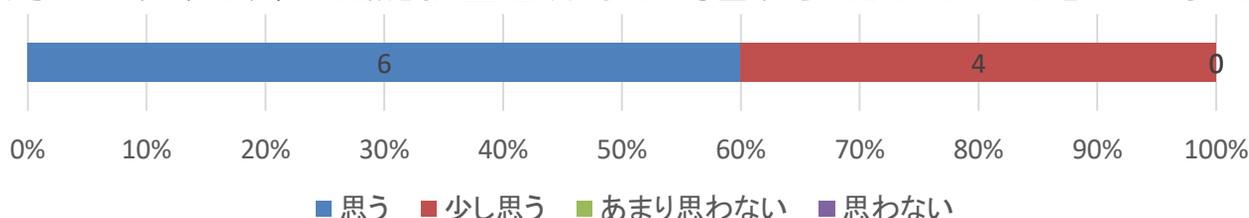
問5 授業に参加してみてもいかがでしたか。



問6 郷土芸能教室は来年以降もやった方がいいと思いますか。



問7 来年も郷土芸能教室を行なう場合、参加したいと思いますか。



3-4 参加団体・生徒へのアンケート調査と結果

団体対象のアンケート結果④

問8 授業全般を通じて、ご意見やご感想ありましたらご記入ください。

青年会議所のスタッフも多く参加していて、協力的で大変良かった。高校生でも郷土芸能に関心があるんだなあと驚いた。できれば「大須戸能」教室30～40分紹介できれば興味が増すのではないかな。

生徒皆さんの授業を受ける態度に好感を持ちました。

授業を作るのは難しいものです。それにチャレンジしたことに敬意を表します。少しでも役に立てばと思います。参加させてもらいました。そこで感じたことは、

・学校がこの授業で狙ったことは何なのか、が良くわかりませんでした。そのねらい達成のためゲストとして主催や郷土芸能関係者が生きた教材となることが求められると考えます。それができたのかなあ?と思います。

・この2日間までに学校は生徒にどのような活動(学習)に取組ませてきたのかを知りたかったです。

とはいえ、楽しく活動させてもらいました。ありがとうございました。

各項で少しずつ時間が長くなってしまっているので、運営側でのタイムキーパーと意見の活性化ができればと思いました。

問2でも書きましたが、実際に学生と一緒に実行できることをやる！まで行なえれば最高です(いつか)

やはり、各項目への時間配分、各課題のわかりやすさを改善したほうがいいと思いました。生徒たちはものすごくやる気があって、積極的に質問をしてくれてよかったです。

問6はJCと学校で決めること。私たちはボランティア。課題→解決策→実行しないと何も変わらない。若者には考える力より実行力を。

子どもの熱心な取り組みに感心させられた。題材そのものが良かったと思う。

問9 いわふね青年会議所では、地域振興や青少年育成等のために様々な活動を行なっております。来年以降に当会に取組んでもらいたい活動がありましたらご記入ください。

今後地域や青少年育成のために頑張ってください。

今回出された生徒のアイデアを実現させてほしいと思います。会員の熱い思い実感し、頼もしく感じました。ありがとうございました。

空き家活用(金屋始まってます)

青年会議所にエールを送りたいです。お疲れ様でした。

4. 芸能祭事業

4-1 芸能祭事業概要と手法

○事業概要

村上市内のいくつかの郷土芸能団体と協力し、各郷土芸能の収録を行ない、様々な人に見てもらうため収録動画を配信しました。

(図4.1 郷土芸能祭収録会の案内) また、それらの動画や本年の事業を多くの方に見てもらうため、郷土芸能をPRする動画を制作し配信しました。

○実施日時

収録会 10月23日(土) 14:00~17:00 (会場13:30)

PR動画撮影会 10月23日(土)~25日(月)

○実施場所

村上市民ふれあいセンター 新潟県村上市岩船3270

村上市内各所 ※PR動画撮影会にて

○収録会出演者・参加者

瀬波温泉潮太鼓、大須戸能保存会、大津獅子保存会

村上七夕祭り 小国町青年会、村上大祭 久保多町区

岩船大祭 惣新町 (出演順。敬称略)

村上市民ふれあいセンター職員

(一社)いわふね青年会議所

○制作した動画の配信

各団体の実演を収録した動画は、インタビュー動画と合わせてYoutubeに配信しました。また、各団体で練習や広報にかつようしてもらうべく、DVDに高画質版を入れてお渡しました。

また、それらの動画や、調査・教室・芸能祭事業をより多くの方に知っていただくため、郷土芸能PR動画を制作し、こちらもYoutubeにて配信しました。

4-1 芸能祭事業概要と手法

郷土芸能収録会見学のご案内

ver20211011

私たちがいわふね青年会議所では、郷土芸能の魅力を広くPRするため、「郷土芸能祭2021」として、県内各地から集客して行うイベントを企画してまいりました。しかし、コロナ禍の状況をふまえて収録会という形式に変更することとなりました。ただ、収録会は市内の様々な郷土芸能団体に出演していただく貴重な機会になります。関係各所とも協議し、コロナ感染拡大予防策を十分に講じ、収容人数も当初より大幅に制限した上で、郷土芸能団体関係者や市内の子どもを対象に、収録会見学を受け付けることとしました。コロナ禍で祭りや獅子舞等の郷土芸能を見る機会が減る中、市内各地の郷土芸能を見る機会をご提供できればと思います。

- 開催日時：2021/10/23(土)14:00~17:00 (13:30受付開始)
 開催場所：村上市民ふれあいセンター 収容人数：200人 (最大収容人数の20%)
 主催：郷土芸能振興祭2021実行委員会 共催：(公財)イコボヤの里開発公社
 主管：(一社)いわふね青年会議所 後援：村上市、村上市教育委員会
 開催趣旨：村上市地域には先人たちから脈々と引き継がれてきた郷土芸能が数多くあり、この誇るべき宝を保存し継承していくため、郷土芸能を実演し、披露する場を確保する必要があると考え、企画いたしました。
 出演団体：下記タイムスケジュールの通り
 注意事項：
 ・見学人数は関係者枠、学生枠があり、**先着順**となっています。**申込不要**です。
 ・原則的に関係者は関係団体の発表が終わったら退会をお願いします。
 ・収録中は音声も録音しますので、**収録中は音を立てないように**お願いします。
 ・収録会なので、司会はおらず、設営や練習の様子やリテイク等もあります。
 ・撮影機材設営が優先ですので見づらい場合がありますが、ご了承ください。
 ・**施設が休止された場合、見学会は中止します。特設サイトをご確認ください。**
 ・裏面にコロナ対策を記載しております。ご確認・ご協力をお願いします。

はじめに
イベント概要

タイムスケジュール

- 13:30 受付開始
- 14:00 ①瀬波温泉潮太鼓
- 14:30 ②大須戸能 狂言※右画像は能の写真です。
- 15:00 ③大津獅子踊り
- 15:30 ④村上七夕祭り 小国町青年会
- 16:00 ⑤村上大祭 久保多町区
- 16:30 ⑥岩船大祭 惣新町



※村上・岩船大祭はお囃子・演奏のみです。
おしゃぎりは展示しません。

※諸事情により変更の可能性あり。特設サイトをご確認ください。

お問合せ先：
郷土芸能振興祭2021実行委員会 佐久間
メール:kyodo.geinoh2021@gmail.com FAX0254-53-0172
〒958-0841 村上市小町4-10 商工会議所内
※商工会議所への電話でのお問合せはご遠慮ください。

事業特設サイト
はコチラ！

<http://www.iwafune.ne.jp/~iwafunejokyoodo/index.html>

郷土芸能収録会 新型コロナウイルス感染拡大予防対策

ver20211011

消毒の実施

飲食の禁止

マスクの着用

ソーシャルディスタンスの確保

換気設備+ドア窓開放による換気

来場者情報確認

※感染が発生した場合保健所等へ情報を提供する場合がございます。

検温の実施

手指消毒励行

収容人数制限50%20%

※上記の対策にご協力いただけない方はご入場をお断りする場合がございます。
 ※本イベントの感染拡大予防対策は次のガイドラインに準拠して作成しております。
 (公社)全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」
 (一社)全日本合唱連盟「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン」
 村上市「村上新型コロナウイルス感染症に係る市の公共施設利用判断基準」

いわふね青年会議所活動紹介

JCI Junior Chamber International iwafune 一般社団法人いわふね青年会議所

調査事業

市内に約100近くもある郷土芸能団体に調査を行い、特設サイトで観光客や興味のある人に向けて情報発信！

教室事業

市内の様々な郷土芸能団体と協力して授業を行い、郷土芸能の魅力を見聞きして知ってもらい郷土愛を育成！

郷土芸能振興祭2021特設サイトにてそれぞれの事業概要について掲載しています。事業結果がまとまり次第順次更新していく予定ですので、ぜひご確認ください。

郷土芸能祭2021
特設サイトはコチラ！

<http://www.iwafune.ne.jp/~iwafunejokyoodo/index.html>

郷土芸能に関する事業以外にも様々な活動を行っている
いわふね青年会議所のHPはコチラ！

<http://www.iwafune.ne.jp/~iwafunej/>

表面

裏面

図4.1 郷土芸能祭収録会の案内

4-2 当日の記録と製作動画



実演：久保多町区



実演：大須戸能



会場受付



実演：小国町青年会



集合写真

制作した動画はYoutubeで配信しています。
本報告書8ページのQRコードからご覧いただけます。
もしくは郷土芸能振興祭2021事業紹介
特設サイトにリンクがありますので、
ご覧ください。
事業紹介特設サイトQRコード→
<http://www.iwafune.ne.jp/~iwafunejc/kyodo/index.html>



5.広報・PR活動

5-1 PR・広報活動概要

○広報概要

本事業の主目的である、郷土芸能の保存と継承の一助となるという目的達成のためには、より多くの人に見て知ってもらうことが重要です。新聞やチラシ等の紙媒体はもちろん、SNSも活用して広報活動を行ないました。また、芸能祭事業に関しては事業企画途中で集客主体から収録主体へシフトしたので、その広報もSNSを通じてタイムリーに行ないました。

○広報媒体

新潟日報、村上新聞、岩船新聞、村上市報、チラシ（学校配布）
Facebook、Instagram、Twitter

○広報掲載実績（新聞等紙媒体）

掲載日	広報媒体	内容
5月23日	村上新聞	郷土芸能振興祭2021の紹介
9月15日	村上市報	郷土芸能振興祭2021の紹介
10月12日	新潟日報	郷土芸能教室1日目
10月15日	チラシ	各学校へ収録会案内配布
10月17日	村上新聞	郷土芸能教室1, 2日目
12月1日	村上市報	郷土芸能振興祭2021の報告

※実際の記事等はP55～57の通り

5-1 PR・広報活動概要

○広報掲載日（SNS媒体）

ほぼ同様の内容を、Facebook、Instagram、Twitterそれぞれで配信。

日付	投稿内容
6月30日	郷土芸能振興祭2021の紹介。6月度実行委員会報告。
7月15日	郷土芸能祭まで100日！
7月30日	7月度実行委員会報告。芸能祭まで85日！
8月14日	事業紹介特設サイト公開。芸能祭まで70日！
8月27日	8月度実行委員会報告。芸能祭開催形式変更可能性示唆
9月4日	芸能祭まで50日！
9月18日	芸能祭を集客主体から収録主体へ変更報告。
9月24日	郷土芸能教室実施1週間前告知。
10月5日	9月度実行委員会報告。
10月12日	郷土芸能教室(10/1, 10/8)実施報告
10月16日	郷土芸能祭収録会実施1週間前
10月30日	郷土芸能祭収録会実施報告
11月16日	郷土芸能教室ダイジェスト動画公開告知
12月18日	郷土芸能祭動画公開告知。事業完了報告。

5-2 メディア掲載物、チラシ

裸足で田んぼへGo!!

カレイドSP胎内

新潟ゆうきで田植え体験会

放課後等デイサービス「カレイドSPエアパーク胎内」

2まで。

問い合わせは、カレイドSPエアパーク胎内 ☎936

「誇りと魅力」再共有しよう

いわふねJC 郷土芸能振興祭 2021

一般社団法人いわふね青年会議所（JC）川吉仁志理事長は今年度、郷土芸能振興祭2021を企画。参加団体を募集している。

同JC郷土の魅力発信委員会（佐久間陽委員長・同振興祭実行委員長）では、村上市岩船郡内で受け継がれる様々な芸能や祭礼が、人口減少や少子化により保存と継承が危ぶまれる状況下で、さらには新型コロナウイルスの影響を受け、披露する場や稽古・習熟の機会を逸していることに着目。世代間継承の受け手である若年層をはじめ、地域内外多くの人に知ってもらおうと、調

査に基づく情報発信や若い担い手候補へのPRの機会なども織り込んだ振興祭を企画立案するに至った。

地域内の各団体へは実行委員会への参加のほか、資料や記録の提供など調査協力をはじめ、学生や若者を対象とした郷土芸能教室、郷土芸能祭（10月23日開催予定）でのステージ発表といった協力を呼び掛けている。また、同実行委員会メンバーが調査内容をまとめ、ウェブ上で興味を持ってくれた地域内外の人や観光客をターゲットに魅力を発信。各種メディアやSNSを駆使した積極的なPR活動を通じて、担い手の創出や誇れる文化の再確認をうながしていくという。

佐久間実行委員長は「保全や継承という課題が新型コロナウイルス禍でより顕著になった。調査内容などを、時代に即した形で発信したい」と話していた。問い合わせは、

5/23村上新聞様

定多数の人が出入りする建物

▼非特定防火対象物 3年ごと

※学校、工場、事務所など

●その他 日頃から点検を行うことが重要です。いざという時、確実に機能を発揮できるようにしておきましょう。

消防本部予防課予防係
☎53・7222

子どもたちに「あいさつ」の大切さを動画で気軽に

いわふね青年会議所では、青少年育成事業として、短編動画「あいさつ」を製作し、Webで配信しています。

製作には、市出身の動画製作の仕事の関係者やヒーローショーで活躍する人なども携わっており、数分間の動画でお気軽にご覧いただけます。

動画はYouTubeにて配信していますので、このQRコードを読み取りご覧ください



問（一社）いわふね青年会議所
☎53・4257

郷土芸能の魅力を再発見・発信していきます

市や岩船郡内の各地区では、

祭りや獅子踊りなど多くの郷土芸能が引き継がれており、郷土芸能振興祭2021実行委員会では、こうした郷土芸能の保存と継承の一助となるため、3つの事業を実施します。

【調査事業】地域の郷土芸能を調査し、その魅力を観光客などに発信します。

【教室事業】次世代を担う学生たちに多様な郷土芸能について学び考えてもらいます。

【芸能祭事業】郷土芸能を演し、その魅力をPRするとともに地域の皆さんに活力を与えます。

各事業の詳細は特設サイトで掲載し、最新情報はSNSで随時配信しています。

問（一社）いわふね青年会議所
☎53・4257



特設サイト

もよおし

史跡村上天跡現地説明会を
開催します

記事ID

普段、目にする機会の少ない村上天裏側の坂中門跡などに残る石垣や今年度から始まった本丸の黒門跡石垣の積み直しの様

郷土芸能の魅力を再発見・発信していきます

市や岩船郡内の各地区では、

9/15村上市報

5-2 メディア掲載物、チラシ

「にいがたぐるっとミュージアム！
バスポート」を販売しています

県では、新型コロナウイルス感染症の影響により来場者が減少している美術館や博物館などを支援するため、県内54施設をお得に楽しめるバスポートを販売しています。対象施設の受付で提示すると、無料または割引料金で入場できます。

●有効期間

初回利用日から2カ月間

※最終有効期限は令和4年2月28日(月)

●販売場所 N-1C新潟日報販売店、通販サイト「ガタ市」など

●料金 一般1000円

中学生以下500円

問にいがたぐるっとミュージアム！事務局(☎025・385・7474)

郷土芸能振興祭2021

郷土芸能の魅力配信中！

郷土芸能振興祭2021実行委員会では、この地域に数多く残る郷土芸能の保存と継承の一助となるため、郷土芸能団体や村上中等教育学校の皆さんからご協力をいただき、さまざまな事業を実施してきました。その事業の成果や活動の様子などを事業特設サイトに掲載し、郷土

芸能の魅力を配信していますので、ぜひご覧ください。

事業特設サイトは、いわふね青年会議所ホームページからも閲覧可能です。

問(一社) いわふね青年会議所
(☎53・4257)

事業特設
サイト



青年会議所
ホームページ



雪下ろしなど、除雪作業ができる事業者などを募集しています

記事ID 0062973

1人暮らし高齢者にとって除雪作業は、大きな負担となっています。そこで、除雪作業ができる事業者や団体を名簿にまとめ、高齢者からの相談に活用します。

●募集要件 市内および関川村内の団体で、事前に除雪作業の見積もりと費用の説明ができる事業者など

※市は、業者の斡旋は行いません

●募集期限 令和4年2月28日(月)

問 介護高齢課高齢者支援室
(市役所本庁 ☎内線3420)

12/1村上市報